

彙報 (平成十五年度)

〔委員会〕

書陵部委員会 平成一六年三月一九日 開催 (於 本庁第一会議室)

陵墓管理委員會議 平成一五年六月二三日 開催 (於 本庁第一會議室)

同年一〇月二三・二四日 開催 (現地視察)

〔図書課関係〕

一 収書

(一) 購入図書 四部 八八点

(二) 寄贈図書 三九部 一〇八点

(三) 雑件取得図書 六部 三五点

二 調査・整理

(一) 九条家本 一三二点

(二) 有栖川宮本 一三一点

(三) 管理部引継本 七三点

(四) 書陵部本蔵書印 五八五〇点

三 出版

『コロタイプ複製 花園院宸記 卷二』一巻 解説一冊

三月二二日刊行 (便利堂製作) 一〇〇部

(五五部 思文閣出版市販)

『図書寮叢刊 看聞日記 二』一冊 三五〇部

三月二六日刊行 (三五〇部 明治書院市販)

『書陵部紀要 第五五号』一冊

四 複本作成

(一) マイクロ撮影 書陵部本 四〇〇フィート

東山御文庫本 二〇〇〇フィート

(二) 筆耕

「諸家歌道聞書」他 (国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本)

六〇〇枚

五 調査

(都外) 京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 興福寺国宝館

立命館大学図書館 財団法人下郷共済会文庫 名古屋市

鶴舞中央図書館

六 小展示会開催

六件

公文書製本

一三三・五

七 図書・保存文書等

(一) 図書

閲覧

七四〇人

九九五・七

複写

三〇二件

一三〇五・七

展示出品

一五件

六五・五

掲載(含電子出版)

一九二件

テレビ放映・ビデオ

三四件

貴重書複製

七〇一点

閲覧用ポジ作成

六八九点

(二) 保存文書(一般利用規則による利用)

閲覧

三二八件

複写

七三件

掲載

五八件

貸出

二件

(三) 図書館

貸出

一二八五・二冊

購入

三四七冊

寄贈その他

八六〇冊

(四) 古文書修補

未整理本

一八二点

四五二・六枚

既整理本

一一四点

七〇八一枚

その他

四五点

(三) 受入図書・資料

・刊本

一八〇冊

〔編修課関係〕

一 実録編修室

実録編修

(二) 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十二年度の予定であり、平成十五年度は本事業の第十四年目に相当する。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕

外務省外交史料館 防衛庁防衛研究所 国立国会図書館憲政資料室 東洋大学附属図書館ほか

〔都外〕

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 北海道立文書館 市立函館図書館 社会福祉法人函館共愛会 二松学舎大学附属図書館 京都御所東山御文庫 立命館大学図書館 石川県立歴史博物館 金沢市史編さん事務局 石川県庁 太田市立なかじまこども図書館 松平公益会 香川県歴史博物館 大平正芳記念館 陸上自衛隊第二混成団善通寺駐屯地 静岡県立中央図書館 鹿児島県歴史資料センター黎明館 種子島開発総合センターほか

・紙焼写真

一九件

・マイクロフィルム

二五件

・CD

一件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では「皇室制度史料」の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。現在は第三次編修事業（儀式編誕生・成年式）を遂行しているが、この編修事業は平成二十三年度に終了し、同二十二年度までは隔年に刊行を行う予定である。平成十五年度には儀式編誕生二及び同編成年式二の編修を行った。

(二) 調査

〔都内〕

東京大学史料編纂所 独立行政法人国立公文書館 前田育

徳会尊経閣文庫 早稲田大学図書館 静嘉堂文庫 國學院

大学図書館 慶應義塾大学三田メディアセンターほか

〔都外〕

京都御所東山御文庫 陽明文庫 京都大学附属図書館 京

都大学総合博物館 毘沙門堂 四天王寺国際仏教大学図書

館 武田科学振興財団杏雨書屋 大阪府立中之島図書館国

立歴史民俗博物館ほか

(三) 受入図書・資料

・刊本

二四冊

・紙焼写真

五五件

三 小展示会

二件

〔陵墓課関係〕

一 陵墓保全工事に伴う調査

(一) 事前調査 神功皇后陵墳塋裾護岸等整備工事 一件

(二) 立会調査 高円宮憲仁親王墓宮建工事以下 二六件

二 陵墓地形図作成

後一條天皇菩提樹院陵 四件

人康親王墓

伊豫親王巨幡墓

豊島岡墓地

三 出土品の調査・整理

(一) 新収出土品

神功皇后陵出土品以下 六四六一点

(二) 出土品の鑑定

継体天皇陵出土品 一件

(三) 復元修理

白鳥陵出土円筒埴輪 一点

(四) 金属製品の保存処理

宇和奈邊陵墓参考地陪冢ろ号出土錐形鉄製品 四二一点

(五) 模造品の製作

(奈良)大塚陵墓参考地出土 帯金具 一四一点

四 墳丘調査

神功皇后陵

五 文献調査

今仲家文書（大阪府藤井寺市）

六 陵籍・墓籍の編修

崇仁親王第三男子 高円宮憲仁親王

七 堂塔式陵墓写真測量図の作成

桃園天皇女御尊称皇太后富子 月輪陵 石造宝篋印塔

仁孝天皇女御贈皇后繫子 後月輪陵 石造宝篋印塔

仁孝天皇女御尊称皇太后祺子 後月輪陵 石造宝篋印塔

八 陵墓石造物の緊急保存処理

聖徳太子 磯長墓 中段境界石

九 出版

『埴輪 IV』 一〇月二七日刊行

一〇 資料提供

(一) 出土品

出陳 継続

東京国立博物館

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 常設展

国府町因幡万葉歴史館

新規

滋賀県立安土城考古博物館平成一五年度春季特別展

「日継ぎ知らす可き王無し―継体大王の出現―」

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館平成一五年度春季特別展

「古墳時代の馬との出会い」

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館特別陳列

「佐紀古墳群の埴輪―宮内庁書陵部所蔵資料を中心として―」

佐渡博物館平成十六年春季特別展

「新潟大学・佐渡交換展示会」

熟覧・実測・撮影

(二) 複製品製作

宮崎県教育委員会 女狭穂塚出土円筒埴輪

新潟大学

(三) 写真

掲載

頒布

(四) 地形図・石塔図・遺構遺物実測図・絵図

熟覧・実測・撮影

掲載

頒布

(五) 歴史的資料

閲覧

頒布

一一 展示会

『埴輪 IV』

一〇月二八日～三一日

〔マイクロフィルム目録〕

東山御文庫本

	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)
白馬踏歌節会事御拔書	一通	五九八	二	五九一
足利義輝御内書御写	一通	元・三九	三	五八三
姉小路明世言上状	二枚	三三・七	二	五八九
栗田条々奏事目録	一卷	元・八二	九	五八三
安徳天皇略年代等写	一枚	三三・七	一	五八九
出雲国千酌郷事遵行状写	一枚	三三・七	一	五八九
伊勢公卿勅使日行幸勘例写	一通	四・三	二	五八三
伊勢年中神事写	一枚	三三・七	一	五八九
一乘院宮御使者口上書	一通	三三・五	一	五八九
一乘院宮真敬法親王御書状	一〇通	三三・二、 三三・三、 三三・四、 三三・五、 三三・六、 三三・七、 三三・八、 三三・九、 三三・一〇	一八	五九五
一乘院門跡興福寺別当還補勘例	一通	三三・五	一	五八九
出車結番次第写	二枚	三三・七、 三三・六	二	五八九
今出川晴季等連署群議申詞	一通	三三・三	二	五八三
石清水檢校晃清口上書	一通	三三・三	五	五九二
石清水檢校晃清放生会延引勘例	一通	三三・三	二	五九二
石清水檢校晃清外二名連署行教大師勅許申文	一通	三三・三	二	五九二
石清水檢校晃清外二名連署口上書	一通	三三・九	一	五九二
石清水別当史清権別当宗清連署放生会延引勘例	一通	三三・八	一	五九二
印璽典故	一通	三三・三	四	五九一
右中弁奉書写	一枚	三三・七、 三三・六	一	五八九

梅宮社家橋本采女任権祝是定宣伝奏口上書	一通	三三・四	四	五九二
梅宮社正遷宮勅使再興願書並勘例	二通	三三・三	四	五九二
雲図抄	一卷	三三・二	四	五九二
雲図抄裏書	一卷	三三・三	二	五九二
永享年間内外宮変異抄記	一通	三三・三	三	五八三
近江国後三条勅使田文書写	一枚	三三・七	一	五八九
往来物	二枚	三三・七、 三三・三	二	五八九
往来物写	二枚	三三・七、 三三・二	二	五八九
大内義隆年礼太刀馬献上状写	一枚	三三・七	一	五八九
正親町天皇御消息案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇宣命写	一通	三三・七	二	五八三
正親町天皇女房奉書案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	三	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	一	五八三
正親町天皇繪旨案	一通	三三・三	一	五八九
正親町天皇繪旨写	一枚	三三・七	一	五八九
正親町天皇繪旨案写	一通	三三・九	二	五八三
正親町天皇繪旨写	一通	三三・三	二	五八三
正親町天皇繪旨御写	一通	三三・三	二	五八三
仰条々写	四枚	三三・七、 三三・四	四	五八九

大中臣景忠口上書	一通	〃三・五	一	一五九二	小槻于恒送文	一通	〃三・四	三	一五八三
大中臣職直重申狀	一通	〃三・三	二	一五八三	御壺召次衣服事写	一枚	〃三・七	一	一五八九
大中臣職直申狀	一通	〃三・一	五	一五八三	御湯殿上日記	四八冊	〃九・二 一〇・三 一一・三	二	一五七六
大中臣職直申狀	一通	〃三・三	二	一五八三	御湯殿上日記	三二冊	〃三・一 〃三・二 〃三・三	一	一五八〇
大中臣慶忠書狀	一通	〃三・八	二	一五八三	御湯殿上日記	一卷	〃三	七	一五八三
大間書	一卷	〃三・三	六	一五九二	御湯殿上日記御拔書	一通	〃五・七	二	一五九一
押小路師庸放生会延引勘例	一通	〃三・六	一	一五九二	御入記目錄	一通	〃二・二	二	一五八三
織田信長黒印狀写	一枚	〃三・七	一	一五八九	御入記目錄	一通	〃二・三	一	一五八三
織田信長入洛記写	四枚	〃三・七	四	一五八九	御入記目錄	一綴	〃二・二	六	一五八四
織田信長書狀写	一枚	〃三・七	一	一五八九	御入記目錄	一通	〃二・二	一	一五九二
小槻朝芳送文	一通	〃三・三	二	一五八三	御入記目錄	一通	〃二・二	一	一五九二
小槻朝芳送文	一通	〃三・三	二	一五八三	御取出目錄	一通	〃二・二	一	一五八四
小槻重房祈年穀奉幣時御八講勘例抄出	一枚	〃三・七	一	一五八九	陰陽寮榎本社仮殿遷宮日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九三
小槻忠利勘例	一通	〃三・三	三	一五八三	陰陽寮榎本社木作始日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九三
小槻時元勘例	一通	〃三・二	二	一五八三	陰陽寮榎本社正遷宮日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九三
小槻長興勘例	一通	〃三・八	三	一五八三	陰陽寮榎本社立柱上棟日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九三
小槻長興内勘狀	一通	〃三・七	三	一五八三	陰陽寮春日社御事始仮殿遷宮陣儀日時勘文	一通	〃三・四	五	一五九三
小槻雅久一社奉幣内勘狀写	二枚	〃三・七 〃三・六	二	一五八九	陰陽寮春日社御事始日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九二
小槻雅久勘例	一通	〃三・二	四	一五八三	陰陽寮春日社仮殿遷宮日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	二	一五九二
小槻雅久勘文写	一通	〃三・三	四	一五八三	陰陽寮皇太神宮臨時造営山口祭陣儀日時勘文	一通	〃三・三 〃三・二	二	一五八三
小槻雅久内外印紛失時改鑄例勘文	一通	〃三・六	三	一五八三	陰陽寮東照宮奉幣発遣日時定陣儀日時勘文	一通	〃三・七 〃三・六	二	一五九二
小槻雅久諒闇時禁中葺昌蒲例写	一枚	〃三・七	一	一五八九	陰陽寮水屋社仮殿遷宮日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九二
小槻于恒送文	一通	〃三・二	二	一五八三	陰陽寮水屋社木作始日時勘文写	一通	〃三・四 〃三・三	一	一五九二

陰陽寮水屋社正遷宮日時勘文写	一通	四三・四	一	一五九二	甘露寺経元仮名請文	一通	四三・三	二	一五八三
陰陽寮水屋社立柱上棟日時勘文	一通	四三・四	一	一五九二	北畠材親書状写	一枚	三三・七	一	一五八九
廻文写	二枚	三三・七	二	一五八九	行事官于俊書状	一通	三三・三	三	一五八三
歌集御拔書	二冊	五九・五	二五	一五九二	玉葉抄出	二枚	三三・七	二	一五八九
勸修寺宮使者口上書	一通	三三・三	一	一五九二	清原宗賢釈奠弁不参例写	一枚	三三・七	一	一五八九
勸修寺宮使者口上書	一通	三三・三	一	一五九二	魚魯愚別録	一冊	三三・八	六	一五九二
勸修寺宮使者山口志摩守口上書	一通	三三・三	一	一五九二	魚魯愚別録	一冊	三三・九	六	一五九二
春日祭以下御再興目錄	一通	五九・六	二	一五九二	記録拔書写	一枚	三三・七	一	一五八九
春日祭日支干勘例写	二通	四四・八	三	一五九二	禁秘抄御写	一包	五九・五	二〇	一五九二
春日社遷宮勘例	二通	四四・二	三	一五九二	禁裏へ御申手日記写	一枚	三三・七	一	一五八九
春日社造営訴願書写	一冊	四四・三	五	一五九二	禁裏へ御申手日記写	二枚	三三・七	二	一五八九
春日社造替日時勘文社主添状写	一通	四四・七	三	一五九二	九条殿よりの御書付写	二枚	三三・七	二	一五八九
春日社祢宜連署請文	一通	三九・二	三	一五八三	愚昧御記拔書写	一枚	三三・七	一	一五八九
春日社祢宜連署請文写	一通	三九・二	二	一五八三	愚昧御記拔書写	一枚	三三・七	一	一五八九
仮名消息御写	二枚	三三・七	二	一五八九	熊野神宮神宝図	一卷	七〇・四	三	一五九二
上御靈社会式指図	一鋪	四四・四	三	一五九二	慶長九年十二月御八講寺門証義者出仕例	一通	三三・三	二	一五九二
上御靈社会式次第	一通	四四・六	一	一五九二	外記史太神宮炎上勘例写	一通	四〇・三	二	一五八三
上御靈社禁裡御寄附金員数勘例	一通	四三・六	一	一五九二	外宮神宝発遣等勘例	一通	四〇・三	一	一五八三
上御靈社御奉加勘例	一通	四三・六	一	一五九二	外宮遷宮申請状	一通	三三・三	三	一五八三
上御靈社遷宮日記	一通	四三・六	三	一五九二	華嚴宗論題	一通	三三・三	三	一五九五
上御靈社別当祐玄外一人願書	一通	四三・六	一	一五九二	蹴鞠条々大概御拔書	一通	五九・五	二	一五九二
賀茂在富勘文写	一通	六九・三	二	一五八三	源氏長者以下仰書写	一枚	三三・七	一	一五八九

江家次第	一冊	七〇八・二	一四	五八九	興福寺回祿勘例	一通	五九・五	二	五八九
江家次第	一冊	七〇八・三	一四	五八九	興福寺回祿勘例	一通	五九・五	二	五八九
江家次第	一冊	七〇八・三	二二	五八九	興福寺并諸堂回祿勘例	一通	五九・五	一	五八九
江家次第	一冊	七〇八・四	四五	五八九	御元服仰書	一通	六九・五	一	五八九
江家次第	一冊	七〇八・五	五二	五八九	御新加目錄	一通	六九・三	一	五八三
江次第聞書	一冊	七〇・〇	三一	五九〇	御神事日限勘例	一通	七九・三	二	五八三
江次第抄	一冊	七〇・九	四一	五九〇	御神事日限勘例	一通	七九・三	二	五八三
江次第抄	一冊	七〇・九	二八	五九〇	御神事日限勘問申詞	一通	七九・三	一	五八三
皇太神宮神主交名	一通	七九・三	二	五八三	後奈良天皇宣命案	一通	七九・三	二	五八三
皇太神宮神主解	一通	七九・三	四	五八三	近衛家熙御讀書始勘例	一通	七九・五	五	五九一
皇太神宮神主解	一通	七九・三	七	五八三	近衛家熙御讀書始勘例	一通	七九・五	五	五九一
皇太神宮神主解	一通	七九・三	二	五八三	近衛家熙節分以前被用旧年勘例	一通	七九・五	三	五九一
皇太神宮造替繪旨申請覚書	一通	七九・三	二	五八三	近衛家熙鑄印勘物	一通	七九・五	一	五九一
皇太神宮祢宜等解写	一通	七九・三	二	五八三	近衛家熙壺切御劍勘物	一通	七九・五	五	五九一
皇太神宮祢宜解写	一通	七九・三	四	五八三	近衛家熙法隆寺古印勘物	一通	七九・五	一	五九一
皇太神宮祢宜解写	一通	七九・三	三	五八三	近衛植家内奏状	一通	七九・五	一	五九一
皇太神宮祢宜解写	一通	七九・三	二	五八三	近衛基熙以下放生会延引勘例写	一通	七九・五	二	五九一
皇太神宮祢宜陳状写	一通	七九・三	五	五八三	御拝賀帖帳写	五枚	七九・七	五	五八九
皇太神宮臨時御遷宮勤行請文	一通	七九・三	二	五八三	御拝役付写	四枚	七九・七	四	五八九
勾当内侍宛仮名消息写	二枚	七九・七	二	五八九	御八講延曆寺講師問者交名	一通	七九・三	二	五九五
興福寺一乘院系図	一通	七九・五	一	五九一	御八講園城寺講師問者交名	一通	七九・三	二	五九五
興福寺一乘院大乘院本願勘物	一通	七九・五	一	五九一	御八講興福寺參勤僧名	一通	七九・三	二	五九五
興福寺回祿勘例	一通	七九・五	一	五九一	御八講寺門出仕僧名	一通	七九・三	二	五九五

御八講呪願文御写	一通	三二・二	三	五九五	散状写	二枚	三二・七	二	五八九
御八講僧名	一通	三二・二	三	五九五	山門三座参勤僧名	一通	三二・三	一	五九五
御八講東大寺講師問者交名	一通	六三・三	二	五九五					
御八講東大寺参勤僧名	一通	七三・三	二	五九五	四条隆家仮名書状写	一枚	七三・七	一	五八九
御八講二ついで仮名消息	二枚	三三・七	二	五八九	実相院宮義延法親王御書状	四通	三三・四	六	五九五
御不足目錄	一通	三三・三	一	五八四	実相院宮義延法親王御書状並添状御写	一通	三三・二	一	五九五
御奉書案	二通	三三・一・三	二	五九五	実相院宮義延法親王御書状並添状御写	一通	三三・二	一	五九五
後桃園天皇御元服散状御写	一通	三三・一・三	二	五九五	実相院宮坊官連署口上書	一通	三三・三	一	五九五
後桃園天皇立太子散状	四通	三三・一・三	四	五九二	実相院宮坊官連署口上書	一通	三三・三	一	五九五
後桃園天皇立坊已後事心得書	一通	三三・一・三	二	五九二	執柄家以下諸家名	二枚	三三・七	三	五八九
後桃園天皇立坊御装束書	一通	三三・一・三	二	五九二	順徳院聖記	一枚	三三・四	一	五八九
斎宮町丈別役文書写	一卷	元三・二	四	五八三	貞享三年御八講興福寺参勤僧名座数	一通	三三・三	三	五九五
西国往来船課役文書写	一枚	三三・七	一	五八九	貞享三年御八講東大寺参勤僧名	一通	三三・三	二	五九五
祭主権少副慶忠請文	一通	元三・三	二	五八三	貞享三年九月御八講寺門出仕僧名	一通	三三・三	二	五九五
祭主神祇大副某举状	一通	元三・三	二	五八三	貞享度参勤山門僧名	一通	三三・三	三	五九五
朔旦冬至叙位所望輩歴名写	一枚	三三・七	一	五八九	将军参内始記御拔書写	一枚	三三・七	一	五八九
朔旦冬至勅問申御写	一枚	三三・七	一	五八九	将監宛書状写	一枚	三三・七	一	五八九
左大史小槻雅久勘文	一通	元三・二	二	五八三	正三位常真言上状	一通	元三・三	二	五八三
誠仁親王(カ)宣下御散状案	一通	元三・四	二	五八三	消息写	一枚	三三・七	一	五八九
実躬卿記拔書写	一枚	三三・七	一	五八九	消息写	一枚	三三・七	一	五八九
狭穂彦尊物語	一包	三三・七	九	五八九	消息写	一枚	三三・七	一	五八九
散状写	一枚	三三・七	一	五八九	聖徳太子書写	一枚	三三・三	一	五八九
					小右記	六枚	三三・二	一	八五五

青蓮院宮御書狀写	一枚	三三・三	三	五九五	積僧宛書狀写	一枚	三三・七	一	五八九
青蓮院宮尊証法親王御書狀	九通	三三・二 三三・九 三三・七	一六	五九五	撰家以下任叙例	一枚	三三・七	二	五八九
貞和三年記抄出	一枚	三三・七	一	五八九	遷宮御神事日限勅問申詞	一枚	三三・七	一	五八九
諸卿勅問申詞	一枚	三三・九	七	五八三	宣旨写	一枚	三三・七	二	五八九
統日本紀綱要	二冊	三三・五 三三・二	一五四	五八七	宣旨請印等勅物	一通	三三・五	二	五九一
諸祭并大祓弁官參勤歴名写	四枚	三三・七	四	五八九	千字文御写	一包	三三・五	五	五九一
諸司下行写	三枚	三三・七 三三・五	三	五八九	踐祚抄	一卷	三三・三	五	五九〇
諸司注進写	一枚	三三・七	一	五八九	即位諸役交名	一通	三三・六	一	五九一
諸社神主叙任帳	一冊	三三・二	三五	五九二	即位由奉幣勅願文写	一枚	三三・七	一	五八九
書狀写	二枚	三三・七 三三・四	二	五八九	訴陳文書事書写	二枚	三三・七	二	五八九
白川雅光口上書	一通	三三・四	一	五九二	園基福奉書	一通	三三・四	一	五八三
新大寸け宛御仮名消息写	二通	三三・七 三三・七	二	五八九	大宮司精長内奏狀	一通	三三・三	二	五八三
新大寸け宛御仮名消息写	一枚	三三・七	一	五八九	太宮司精長内奏狀写	一通	三三・三	三	五八三
新大寸け宛仮名消息写	二枚	三三・七 三三・四	二	五八九	太宮司精長目安写	一通	三三・三	五	五八三
神祇大副某奉状	一通	三三・三	二	五八三	大外記中原師富勸文	一通	三三・二	三	五八三
神祇大副某請文	一通	三三・七	二	五八三	大司大中臣精長勸文	一通	三三・三	六	五八三
神宮遷宮一社奉幣發遣勸文	一通	三三・三	一	五八三	大司大中臣精長勸文	一通	三三・三	三	五八三
神宮炎上覚書	一通	三三・三	一	五八三	大司大中臣精長言上書	一通	三三・三	一〇	五八三
神宮奏事始日例	一卷	三三・三	一〇	五八三	大司大中臣精長陳狀写	一通	三三・三	四	五八三
神宮正遷宮記	一通	三三・三	四	五八三	太神宮司解	一通	三三・三	二	五八三
神宮神稅勘定文并大中臣清基申狀写	一通	三三・三	三	五八三	太神宮司解	一通	三三・三	三	五八三
神宮伝奏歴名	一通	三三・三	二	五八三	太神宮司解	一通	三三・三	七	五八三
神書旧記所載内宫外官及伊雜官御祭神名	一通	三三・三 三三・四	二	五八三	太神宮司解	一通	三三・三	七	五八三

太神宮司解	一通	元三三	二五八三	土御門泰連正遷宮日時定陣儀日時勘文	一通	豐三三	二五九三
太神宮司解	一通	元三三	二五八三	土御門泰連東照宮例幣發遣日時定陣儀日時内勘文	一通	豐七三	一五九三
太神宮司解	一通	元三三	二五八三	土御門泰連六孫王社權現号日時勘文	一通	豐八三	三五九三
太神宮司解	一通	元三三	二五八三	土御門泰福石清水勅使發遣日時勘文	一通	豐三三	三五九三
太神宮司解	一通	元三三	四五六三	土御門泰福東照宮奉幣發遣日時定陣儀日時勘文	一通	豐三三	三五九三
太神宮司解	一通	元三三	四五六三	經広御御神事中仏事勘例写	一三三	豐七三	一五六三
太神宮司解	一通	元三三	七五八三	殿上洲醉郢曲六位藏人拍例写	一枚	豐三三	一五六三
太神宮司解	一通	元三三	四五六三	伝奏連署伝達状写	一枚	豐三三	一五六三
太神宮司解	一通	元三三	四五六三	天皇御謚勘例	一通	豐三三	三五九三
大成経所載伊雜宮内宫外宮御祭神名	一通	元三三	三五八三	天変地異等御折文書写	一通	豐三三	二五六三
高倉水房御冠等注進状	二通	元三三	三五九三	東宮御服記	一通	豐三三	一五六三
鷹司房輔勅問申詞	一通	元三三	三五八三	東宮御服目錄	一通	豐三三	三五九三
竹内季治書状写	三枚	元三三	三五八三	春宮御元服以後節会並春宮権亮転任例	一通	豐三三	三五九三
多田院吉例鳴動口上書	一通	元三三	一五六三	春宮御元服鋪設勘例	一通	豐三三	二五六三
忠直請文	一通	元三三	三五八三	東宮御元服加冠勘例	一通	豐三三	二五六三
丹家輩昇殿御対面所例	一枚	元三三	一五六三	東宮御元服勘例	一通	豐三三	三五九三
庁年預兼補例	五枚	元三三	五五六三	東宮御元服可有再興条々	一通	豐三三	一五六三
詔書覆奏勘物	一通	元三三	一五六三	東宮御元服座敷構勘例	一通	豐三三	一五六三
土御門有修朔旦冬至勘文写	一枚	元三三	一五六三	東宮御元服次第	一綴	豐三三	一五六三
土御門久脩織田信長従一位宣下陣儀日時勘文	一通	元三三	一五六三				
土御門泰連梅宮社正遷宮日時定陣儀日時勘文	一通	元三三	三五九三				

東宮御元服諸役交名	四通	六二五	四	五九三	内外宮異変注進文書御写	一通	元三六	三	五八三
春宮御元服当日記	二通	四一五	四	五九三	内外宮正遷宮禁中御神事日時	一通	元六三	一	五八三
春宮御元服日時定期勘例	一通	四一三	一	五九二	内外宮正遷宮月日勘例	一通	四九三	二	五八三
東宮御束帶目錄	一通	四一三	一	五九二	内外宮正遷宮日時並伝奏奉行交名	一通	四九三	一	五八三
東宮配膳次第	一通	四一三	二	五九二	長橋局宛仮名消息	一綴	四九三	四	五九五
東宮拝礼勘例	一通	四一三	四	五九二	中原師象小朝拝有無勘状	一枚	四九三	一	五八九
東照宮例幣發遣参仕上卿等勘例	一通	四一三	二	五九二	中原師定御神事中法事勘例写	二枚	四九三	二	五八九
東照宮例幣發遣参仕上卿等勘例写	一通	四一三	四	五九二	中原師藤积奠勘状写	一枚	四九三	一	五八九
於東庭御拝之役者書付	一綴	四一三	七	五八三	中原師藤积奠勘状写	一枚	四九三	一	五八九
灯替書状写	二枚	四一三	二	五八九	長治書状写	一枚	四九三	一	五八九
当流列雲客参役勘例写	五枚	四一三	六	五八九	中御門天皇御附札	五通	四九三	五	五九五
鳥羽天皇皇子皇女御生母以下御拔書	一通	四一三	二	五九二	中御門天皇御附札	一通	四九三	一	五九五
共保仮名消息写	一枚	四一三	一	五八九	中御門天皇女房奉書案	一通	四九三	二	五九二
豐受皇太神宮神主解	一通	四一三	四	五八三	中山孝親消息	一通	四九三	三	五八三
豐受皇太神宮神主解写	一通	四一三	三	五八三	中山孝親消息	一通	四九三	二	五八三
豐受皇太神宮称宜等勘例	一通	四一三	三	五八三	中山孝親消息	一通	四九三	二	五八三
豐臣秀吉帰京時外宮称宜賀申覚書	一通	四一三	一	五八三	中山孝親消息	一通	四九三	二	五八三
豐臣秀吉内奏状写	一枚	四一三	一	五八九	中山親綱仮名書状写	一枚	四九三	一	五八九
内宮仮殿遷宮日時勘文写	一通	四一三	二	五八三	二月廿八日見参番交名者	一枚	四九三	一	五八九
内宮遷宮禁中御神事写	一枚	四一三	一	五八九	二条康道勅問申詞	一通	四九三	二	五八三
内宮之図	一鋪	四一三	四	五八三	日光前門主改名折紙写	一枚	四九三	一	五八九
内宮町屋炎上覚書	一通	四一三	一	五八三	日本紀略	三冊	四九三	一	五八九
					日本三代実録	五〇卷	四九三	一	五八九

日本書紀神代卷	三冊	卷三	八四	五八四	広橋国光奏事目録	一通	元二二	二	五八三
日本書紀神代卷抄出	二枚	三三・七	三	五八九	笛伝授折紙写	一枚	三三・七	一	五八九
入道左府書状写	一枚	三三・七	一	五八九	伏見上皇御願文写	一通	三三・七	三	五九三
女院殿上始次第写	二枚	三三・七	二	五八九	藤原実秀申文写	一枚	三三・七	一	五八九
女房奉書写	一通	元三・三	二	五八三	鳳凰管音取譜付物譜	一折	六〇・三	六八	五九五
庭田重条奉書	一通	元二・二	二	五九五	鳳凰管調子譜	一折	六〇・三	六〇	五九五
年官年爵宣旨写	一通	元九・九	二	五九一	鳳凰管略譜	三折	六〇・三	三〇三	五九四
後成恩寺禪閣兼良行跡写	四枚	元九・九	四	五八九	某假名消息写	一枚	三三・七	一	五八九
後法性寺閔白記抄出	三枚	三三・七	三	五八九	奉書写	二枚	三三・七	二	五八九
後法性寺閔白記抄出	二枚	三三・七	二	五八九	某書状	一枚	三三・七	一	五八九
教資書状	二枚	三三・七	二	五八九	法相宗論題	一通	九三・三	三	五九五
八幡愚童訓	一卷	三三・七	二二	五八九	本願寺石山退城織田信長事書	一枚	三三・七	一	五八九
八幡愚童訓	一卷	三三・七	二二	五八九	御隨身散状写	一枚	三三・七	一	五八九
晴富言上状写	二枚	三三・七	二	五八九	源頼朝書状写	二枚	三三・七	二	五八九
東坊城長詮御名字勘進状写	一枚	三三・七	一	五八九	壬生季連石清水放生会延引内勘文	一通	三三・七	一	五九三
東山天皇聖忌祝願文章	一通	三三・三	二	五九五	壬生季連口上書	一通	四三・三	一	五九三
東山天皇聖忌諷誦文	一通	三三・三	三	五九五	宮御方以下公卿交名折紙写	一枚	三三・七	一	五八九
東山天皇女房奉書写	一通	三三・二	一	五九三	妙法院宮堯恕法親王御書状	四通	三三・七	八	五九五
日野資茂書状	一通	三三・二	二	五九五	室町幕府奉行下知状案写	一枚	三三・七	一	五八九
百鍊抄	一四冊	三三・二	五	八七	室町幕府奉行連署下知状等写	一枚	三三・七	一	五八九
平野社司連署請文写	一通	三三・二	二	五九三	室町幕府奉行連署奉書写	一通	元三・九	三	五八三
広橋兼秀假名消息写	一枚	三三・七	一	五八九	師通公記	五冊	三三・七	二	八七
									五八九

文徳実録

一〇冊 二八六 五八六

柳原資定仮名消息

六通 三九三 一八 五八三

柳原資定仮名消息御写

一通 三九三 二 五八三

柳原資定奏事目録

一通 三九三 三 五八三

山科高倉両家調進東宮御服目録

一通 四六六 一 五九三

山科堯言御装束注進状

一通 四六六 二 五九三

山科言経書状写

一枚 三三七 一 五八九

山城国久世庄安堵繪旨案写

一枚 三三七 一 五八九

祐什内奏状写

二枚 三三七 二 五八九

吉田兼俱一社奉幣内勘状写

一枚 三三七 一 五八九

両太神宮造宮山口祭日時並仮人交名等

一通 三三七 一 五八九

倫台作法等伝書写

二枚 三三七 二 五八九

靈元天皇御附札

一通 三三七 一 五八九

靈元天皇御製集御初稿

一冊 三三七 四五五 五九〇

靈元天皇三十三回聖忌御歌題及有栖川宮職仁

二通 三三七 三五九

親王御消息

二通 三三七 三五九

礼服用次第

一通 三三七 二 五八九

礼服用用次第

一通 三三七 一 五八九

礼服用用図

一通 三三七 二 五八九

例幣使延引等勘例

一通 三三七 二 五八九

例幣使中止並延引勘例

一通 三三七 二 五八九

六角定頼書状写

一枚 三三七 一 五八九

書陵部本

白馬節会次第 今出川晴季

一冊 六四七 三一 五八七

青山御所間取之図 付柳原家拜借住宅 宮内省内匠課

一冊 一五九 一五 五八三

県召除目符案 慶長六

一冊 一八三 二六 五八四

韻光卿記 宝永二、八 勘解由小路韻光

二冊 二五四 一三三 五八六

朝餉大床子御膳図 高橋宗直

一冊 三三三 一七 五八五

浅野長祚上牋 安政二・五 浅野長祚

一冊 七三四 一八 五八四

足利義満日枝吉社社参記 一名日吉社室町殿社参記 応永元 堀保己一校

一冊 二〇九 四六 五七七

飛鳥井家会始和歌 明曆三、寛文六

一冊 九六三 一一 五七四

尼門跡書類 大正一二写 (盛山寺本等)

一冊 一四〇 六五 五八四

阿弥陀経石本考 屋代弘賢

一冊 一六七 一一 五七六

有栖川宮年中行事並諸式覚 有栖川宮家詰所 江戸写

一冊 一七六 四〇 五九四

淡路廃帝陵二所考 山口之謙写

一冊 三五〇 一三 五七六

安政内裏全図 写

一冊 二〇九 八 五七四

安政度陵所御取縮向一件日記 安政二、七、万延元

一冊 八二〇 一五六 五八五

山城国紀安樂寿院記録 (小林利昌本) 昭和八写

一冊 一三二 四七 五八三

伊郡竹田安樂寿院本 (安樂寿院本) 大正一三写

一冊 一六一 一〇五 五七六

移易新書 上下 平岩元珍 明治五、六 林品美写

二冊 四〇八 一〇 五七〇

位記口宣考 写

一冊 四四六 一〇 五七〇

位記考 草稿 明治写

一冊 四一八 八 五七〇

以貴小伝 秋山内記 写

一冊 二〇四 六八 五八五

位記宣旨等見様之儀 公仁親王 宝曆三御筆

一卷 一三六 六 五七六

位記並宣言書	文政五	写	一冊	三八〇	一六	五六〇	今出川詠和歌於今出川殿御会法楽等故昔典仁親王等	江戸写	三冊	六六	八三	五三〇	
位記之事		写	一冊	三五〇	一九	五六〇	今出川御別業花御会和歌	家仁親王 守恕法親王等	原本	二卷	一〇四二	二〇	五三六
位記之事		写	三冊	四七〇	一三七	五七〇	今出川花十首和歌写	常子女王、公仁親王妃壽子宝曆写		一冊	二五三	六	五三二
伊勢神宮御用留	享保七、安永六	写	七冊	一九〇	三〇一	五七四	石清水賀茂岡社行幸雜事	応永三四 甘露寺忠長 野宮定利写	安永三	一冊	二四八	二〇	五七六
伊勢守貞宗故実書		写	一冊	二六三	一一	五七五	石清水社御法楽百首続歌	永享八 後花園天皇等	江戸写	一冊	九〇二	一一	五二四
伊勢物語歌		橋本季村写	一冊	八四八	三一	五七七	石清水社百首続歌	永享九法楽 後花園天皇等	江戸写	一冊	三七七	一七	五三三
伊勢物語歌	五文字七文字	江戸写	一冊	二〇四	一五	五七三	院御着到和歌	享保六 藤川百首題 盛元天皇等	江戸写	一冊	四五〇	三八	五三三
いその玉藻	明応八 五十首 三条西実隆点	江戸写	一冊	一一五	六一	五三三	院中御湯殿上日記	天正一五 昭和三五模写(東大史料編纂所本是沢恭三本)書陵部	写	五冊	四八八	四六	五四九
いその玉藻	明応八 五十首 後土御門天皇等 三条西実隆点	江戸写	一冊	八〇二	六一	五三九	院中内外御色目	付先例	写	一冊	四八二	一八	五四四
板倉政要	卷二、一、一三	写	三冊	一一六	一一七	五五三	上田兵吉談話速記	昭和三七・七一	昭和三タイア	一冊	一〇〇九	四九	五三〇
一条関白家和歌御当座写	文化一三 一条忠良等	写	一冊	三七三	八	五七七	歌合	建曆三・九・一三	江戸写	一冊	五〇一	一〇	五七〇
一人三臣和歌	盛元天皇、中院通茂等	鷹司輔照写	一冊	一四九	二二	五七四	歌御書留	付御別和歌 家仁親王、冷泉為村等	江戸写	三冊	六四	四六	五三三
一人三臣和歌	盛元天皇、中院通茂等	写	一冊	二六六	二二	五七四	内山永久寺真言堂盗人入時日記	応永六 寛政一三 柳原均光写	一冊	四二四	八	五七三	
一人三臣和歌	後柏原天皇、三条西実隆等	江戸写	二冊	八〇三	一九五	五三九	内山永久寺略縁起	寛政一三 柳原均光写	一冊	四二四	八	五七三	
一人三臣和歌	後柏原天皇、三条西実隆等	江戸写	二冊	一五二	二二九	五三二	畝傍山古図	文化二 谷森善臣写	一冊	一八八	一六	五七三	
一人三臣和歌	盛元天皇、鳥丸資慶等	江戸写	一冊	三四四	四三	五七四	雲上明鑑	享和三 享和三版	二冊	二七〇	九	五七五	
一夜百首	天正一九・一〇・六 後陽成天皇等	江戸写	一冊	八八五	五一	五七四	正雲上明鑑	天保三 天保三版	一冊	二〇七	六	五六四	
一葉抄	類題和歌	江戸写	二冊	八五一	二〇四	五三三	玉雲上要覽	宝曆二 宝曆一二版	一冊	六三〇	四	五六四	
五日百首	文祿五・正・二〇 後陽成天皇等	江戸写	一冊	八八四	五二	五三三	大和永久寺平産本尊略記	寛政九 柳原紀光写	一冊	四四一	五	五七三	
一切経六二卷	字音帖五三〇卷 宋元豐淳祐版(有欠補写) 一名大藏経 (福州東禅等院及開元禪寺版)	帖	三冊	四〇六	二五八	五九六	英国帝室諸礼觀察報告	明治一四 一回、九回 明松謙澄 明治写	三冊	一七〇	一九三	五七三	
伊藤巳代治談話筆記	昭和五・五・二〇	昭和五原本	一冊	〇〇六	二七	五九三	永助法親王記	応永八一〇 松岡明義注	写	四九七	二〇	五七四	
今伊勢社奉納百首	天文二四 豊饒鑑述勸進	写	一冊	七二〇	一七	五九七	江戸道中日記	元和三、寛永三 智仁親王 御筆	二冊	四二	四五	五七四	
今川了俊書札抄		写	一冊	八〇六	二四	五九三	烏帽子之図並弁	富常之進 大島逸記 松岡辰方写	一冊	二〇九	一〇	五七四	

烏帽子へ紫組懸緒懸様の事	飛鳥井雅久	自筆	一冊	一六八	五 五五	懷胎之事	一名産所法式 伊勢貞順	江戸写	一冊	一〇一八	一五 五五
伝藤原延曆寺戒牒案	天仁元・一・八	南北朝写	一卷	四〇〇五	八 五〇八	海東諸国記	朝鮮 申叔舟	写	一冊	三三五	一〇三 五五
於于集	朝鮮 柳夢寅	清康熙写(朝鮮)	一冊	三〇二	五三 五三	海東諸国記	朝鮮 申叔舟	写	一冊	三三五〇	一一八 五五
大歌所之歌秘伝		鷹司政通写	一冊	四三三	九 五七三	海東諸国記	朝鮮 申叔舟	文化五 松齋写	三冊	一九五	一六二 五五
正親町院御即位次第		写	一冊	六五九	五四 五六六	懷徳堂紀年	懷徳堂記念会	大正三写	一冊	一一〇	二一 五六一
正親町院三回聖忌八講記	文禄三	江戸写	一冊	六四七	六 五〇四	懷妊着帯之卷	小笠原長時伝	江戸写	一冊	二〇八	一七 五〇
正親町上皇御凶事一会	文禄二、三	原本写本	二冊	五五	五一 五三	歌鞠華	六角池房忠伝	江戸写	一冊	八七三	三六 五〇七
正親町天皇御行幸召仰陣儀御下行方	天正一六	江戸写	一冊	二二六	五 五三	歌経標式	藤原派成	弘化三写	一冊	八〇三	一九 五〇
正親町天皇御讓位次第	天正一四	徳大寺公維 江戸写	一冊	三五六	一一 五〇三	革勘類	寛仁、承暦、文成、元成、康暦、永享、明応	写	七冊	八三	四〇〇 五七
正親町天皇宸記	天正三年正月日記 恒例臨時禁中雜事仮名拔書	昭和三〇模写 東山御文庫本 世陵部	二冊	三〇〇	五〇 五〇九	各調絃合図解入		室町写	一卷	一九九	一一 五七
正親町天皇遺詔奏陣儀次第		江戸写	一冊	五二二	九 五〇三	各調絃合法		江戸写	一卷	一九〇	一二 五七
大島健一談話速記	大正一四・四・二七	大正一四タイフ	一冊	一〇一	四七 五五	樂目録	首欠	南北朝写	一卷	一〇三	一八 五七
大原重朝談話		大正昭和写、タイフ	一冊	一〇二	九 五三	樂目録	首欠	南北朝写	一卷	一〇三	一二 五七
小笠原長生談話速記	昭和三・二・二二	昭和三タイフ	一冊	一〇三	四八 五三	樂目録	首欠 一名諸曲目録	貞和五・二写	一卷	一〇四	一三 五七
和蘭宝函	抄訳	写	二冊	二〇〇	一八〇 五五	風宮考証	六人部是香	自筆	一冊	二二七	三三 五七
音楽紀聞	貝原篤信	嘉永五 林品美写	一冊	一七三	八二 五六	花山院家譜		写	一冊	二八六	三六 五五
音楽略解	八卷	明治写	六冊	七五	四三九 五六	鹿島香取神物進献申請書並内陣略図		原本	一冊	二五七	一一 五五
音旋指掌図		谷森善臣写	一冊	一〇六	六 五三	鹿島大宮司等位記	弘化四、文久二	原本	五卷	一三四	二八 五五
音律指南	釈道教	保元四・四 親輸入道僧阿写	一卷	一〇三	二八 五七	和仁親王	後賜二品位記写	室町写	一卷	七二	三 五五
改元一会諸書付	文禄、天正、年末詳	原本写本	一冊	一七六	三一 五四	荷田東麻呂宿称歌集		明治三六 谷森善臣写	一冊	二五二	四九 五五
改元覚書	大永、元亀、慶長度等、 申詞、勘文、勘例、慶長元	原本	二卷	三七二	三九 五六	勝五郎前世聞書		写	一冊	二〇六	一一 五五
海上砲術全書	一 蘭 カルテン 杉田予等訳	写	内一冊	二二五	三三 五五	仮名遣奥の山路	石塚龍磨	写	一冊	六五四	一八八 五五
						金子謙履歴	付上ノ山藩一門取調書 松平信安	明治一六原本	一冊	二六一	三三 五七

金子子爵謹話	大正一三・三・一八 金子堅太郎談	大正一三タイフ	一冊	明一〇一六	一四 五三〇	看聞日記	旧表題紙 応永三十一文安五 貞成親王	原本	内卷の 一冊	特一〇七	二九 五九六
兼良公三革説		大正一〇写	一冊	一五四	一八 五九六	祇園社法楽御会文書	天保四 柳原隆光	原本	一冊	三五二	一〇 五三七
歌林樸楸	松永貞徳	宝永六 平間長雅写	八冊	二二〇 七六六	七二 五六一	木上弥太郎弘中越後守ニ対スル答	伊勢貞陸答	写	一冊	二〇九	一一 五七五
歌林樸楸	拾遺 松永貞徳	写	二冊	二六六 三七三	一八五 五三〇	聴賀喜	延宝五 後水尾法皇講 靈元天皇記	宸筆	一卷	一五〇 三七六	二〇 五三四
歌林良材集	一条兼良	江戸写	二冊	一一五三 一九八	七八 五三三	綺語抄	藤原仲実	江戸写	一冊	二一七 三三一	一四八 五七九
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	一五四	九一 五三三	綺語抄	藤原仲実	写	三冊	三五四 三五四	一七四 五三四
歌林良材集	一条兼良	寛文七写	一冊	三九七	九一 五七七	喜撰式	一名和歌作式	江戸写	一冊	二〇六	一六 五七六
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	虚堂和尚語録	宋釈智愚 宋釈妙源法光等編	覆正和二室町版	四冊	五五六 七九六	二九一 五七〇
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	行啓行列書	付 非常御行列	写	一冊	四一三 三三三	二九 五五三
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	行幸一会	天正、元和、寛永、慶安、文政、 文久、慶応、明治、年不詳	原本写本	三括 二括 一冊	四一三 三三三	二九 五五三
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	行幸御列並供奉次第第	天正一六、明暦元 後陽成、後西天皇	智仁親王 御筆等	一五通	五九三 九四	五五八 五〇五
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	行幸之節之不審条々	智仁親王問 中院通村答	寛永三御筆	一卷	桂九 一四一	一八七 五〇四
歌林良材集	一条兼良	江戸写	一冊	三九七	九一 五七七	行幸之時殿上人束帯之書立	中院通村	智仁親王書入	一卷	桂一 一六二	一〇 五〇四
寛永行幸次第	和歌並雜事 寛永二〇・一〇・三(後欠) 明正天皇	九条道房 自筆	一帖	九〇八 五〇八	二八 五三〇	供膳次第	第一御台已下事	鎌倉期写	一卷	七五	七 五四四
寛永御上洛之記	寛永元、一四 一名寛永水将軍家日記	写	一冊	二五九 九三	一〇〇 五三三	京都大官御所旧図	大正二二透写(彩色)	明一三二七	一鋪	一一三	一〇 五〇四
勸学院別当補任	長和元、宝暦二	写	一冊	一五五	四六 五四九	京都御所之図	安政度	大正九写(彩色)	一鋪	明一三二九	一二 五〇四
管弦上聴服色	文政六	江戸写	一冊	二〇八	二〇 五五〇	京都御所之図	明治五	大正二二透写(彩色)	一鋪	明一三二八	九 五〇四
管弦配役	明治一六、大正九 大官御所 皇后陛下御聴聞	昭和タイフ	一冊	一七五	六三 五六三	京都内裏之図	禁中行事記附図	大正期(彩色)	一鋪	明一三七二	八 五〇四
官職浮説或問	壺井義知	嘉永元写	一冊	二〇八	二六 五五〇	玉言集	鷹司政通	自筆	二冊	七四七	三五六 五三三
灌頂唯授一子之大事		写	一冊	三四七	三一 五五五	玉葉	嘉応元年、建久五年 九条兼実	鎌倉前期写	五冊	九〇五 三〇七	一〇 五三三
関東参向記	文化二三	写	四冊	二〇八	二四二 五五五	玉篇零本	卷一八後半 卷一九水部残欠 梁願野王	江戸写	二冊	三〇七	五七 五六四
神字草露貫珠	梅川重高	天保二写	一冊	三五一	二八 五〇七	虚字詠格	稿本 橘守部	写	一冊	二五四	九二 五七二
観音寺相国記	一名管見記 (公名公記) 西園寺公名	江戸写	八冊	二六四 六九九	三九二 五六六	挙白集	上 木下勝俊	慶安三版	二冊の 内一冊	三五一 五〇六	一五九 五五三
関白職競望停止之儀上書		天正写	一卷	一七八	九 五七〇						
関白拝賀行粧行列不審条々	天正一五・二	九条兼孝写	一卷	二〇八	九 五七〇						

切紙秘伝良薬抄	鷄冠井令徳	写	一冊	二六六	三三 毛四	愚問賢註六窓抄	松井幸隆	写	二冊	四四六	一四六 毛三
桐野利秋談	征韓、討清一件	大正二二写	一冊	明一六二	八二 毛三	藏人公事御教書	文祿三丁承応二、年不詳	原本	三冊	F一〇	二二三 毛四
金玉双義		安政二写	一冊	二九	八六 毛三	群書類從 卷二〇	法中裝束抄 塙保己一	版	一冊	B三	五二 毛五
禁中女房日記	天正三、文祿四、五 <small>(昭和三六模写、書院部、東大史料編纂所本)</small>	四冊	二七二	五〇五	三三四 毛三	軍陣覚悟条々	伊勢貞順伝	写	一冊	二〇九	三四 毛七
勤王諸家書簡集	山陵関係 森尚謙等	各自筆	一巻	二二一	二八 毛一	軍神勸請大事	小笠原長時等伝	写	一冊	一五三九	二一 毛四
公仁親王歌道誓状之留	付広橋兼胤誓状	御筆	八枚	八三二	一四 毛四	桂花鈔	多田光勝	写	一冊	五七九	四五 毛五
禁裏院中会始題	寛永以降 公冥、七夕、重陽	盤元天皇宸筆	一冊	二五〇	九〇 毛三	桂光院哀悼之文	寛永六 里村昌琢	自筆	一巻	一〇八二	五 毛四
禁裏御所御指図		明治写	六鋪	二一八	六 毛四	慶長度年号難陳		江戸写	一巻	二〇一	二四 毛四
禁裏天仁波御伝授雜留	享和三、文化二三	原本	三冊	二四四	五三 毛三	慶長六年正月叙位記	一名後陽成天皇宸記 後陽成天皇	明和六写	一冊	柳〇九九	一七 毛四
禁裏和歌御会留	慶長、天保	江戸写	二冊	九七三	一〇四三 毛六	擊鼓抄	上中下(首欠) 嘉曆四 藤原孝重	自筆	三巻	伏一〇二	一一一 毛七
葛の松原		寛延三写	一冊	七三二	八九 毛五	源氏男女装束抄	付後付(渡辺康映) 源氏系図(宗祇) 初音首欠 室町写	享保二版	一冊	二〇九	七八 毛三
口伝三種	百人一首伝 源氏口伝抄 和歌口伝(家隆)	延宝三写	一冊	二六六	二六 毛四	源氏物語切紙	合綴 袂衣三箇秘訣切紙 源語秘訣(一条兼良)	写	一冊	六三六	二五 毛五
工藤一記談話筆記	昭和三	昭和タイプ	一冊	明〇二	一九 毛三	源氏物語花いとみ歌目付		江戸写	二冊	三三七	三〇 毛四
公方様尾州邸へ御通拔之節飾付	寛政五	寛政五写	一冊	二〇八	八 毛三	源大府卿集	一名行宗卿集 源行宗	飛鳥井雅章写	一冊	二五〇	三四 毛四
組題		写	一冊	一五八	四二 毛三	賢答抄	一名愚問賢註抄 堯孝 堯恵	江戸写	一冊	一一二	八四 毛二
組題		江戸写	一冊	F四	一一三 毛四	元和度改元定記		江戸写	一冊	F一〇	一七 毛四
くみたいとめ		親子内親王御筆	一冊	五〇八	一一三 毛四	見聞集		写	一冊	一一八	二六 毛三
愚問賢註	一名賢答抄 二条良基問 領阿答	嘉永五 慶司政通写	一冊	二六六	三六 毛三	建保六年和歌御会之記	九条道家	江戸写	一巻	四〇五	一五 毛四
愚問賢註	二条良基問 領阿答	江戸写	一冊	六五〇	四二 毛四	明玄誉抄		江戸写	一冊	二九六	五三 毛三
愚問賢註堯恵秘鈔	堯恵	水田長隣写	一冊	六九〇	六一 毛三	建曆三年七月十三日歌合	一名内裏歌合 衆議判	寛文写	一冊	一〇九	一一 毛六
愚問賢註堯恵秘鈔	堯恵	江戸写	一冊	一八	六一 毛三	毫埃	卷三三 木造記 飯田忠彦	明治一七写	一冊	二二五	六 毛六
愚問賢註抄	堯孝 堯恵	江戸写	一冊	八二	六七 毛三	耕雲口伝	花山院長親	北条氏朝写	一冊	六六〇	二八 毛六
愚問賢註抄出	釈経厚 尊鎮法親王記	江戸写	二冊	八二	七六 毛三						

畹雲口伝	花山院長親	明治二一 谷森善臣写	一冊	九七	三二	五〇	御会始和歌	宝曆一	写	一冊	五〇六	一三五
畹雲千首奥書	佐々木本	写	一冊	三八一	一五	五〇	御会始和歌	享保一三	写	一冊	五〇六	一三五
公宴御会和歌	宝曆六一一	写	六冊	一〇五	五四三	五七	御会始和歌	延享四	写	一冊	五〇六	一三五
光格天皇御疮瘡雜記	天明八	原本	一冊	四二八	一四	五〇	御会始和歌	享和二	写	一冊	五〇六	一三五
皇居之凶	明治三、六頃作図	原本	一鋪	二二八	三二	五〇	御会始和歌	文政八	写	一冊	五〇六	一三五
詞好古集	いゝか	江戸写	二冊	二六六	二〇	五〇	御会始和歌	文政九	写	一冊	五〇六	一三五
皇城総絵図	西丸建物	原本	一鋪	二二八	三二	五〇	御会始和歌	天文一九	原本	一卷	一〇七六	二〇五二
歌道後塵抄	烏丸光広	嘉永六 鷹司政通写	一冊	九一	七五	五〇	御会始和歌	嘉永三	写	一冊	五〇六	一三五
皇代曆	神代、後土御門天皇	江戸写	七冊	五五九	三〇〇	五〇	御会始和歌並当座	明和三	写	一冊	五〇六	一三五
皇代曆	神代、後土御門天皇	江戸写	七卷	二〇八九	二二二	五〇	禁裏御会和歌	享保一五	江戸写	一冊	五〇六	一三五
皇代曆	神代、後柏原天皇	谷森善臣写	三冊	三五一	三三〇	五〇	禁裏御会和歌	享保一五	写	一冊	五〇六	一三五
校訂六国史考文	統日本紀考文 大正九、一一 六国史校訂準備委員会	原本	三冊	五〇九	二六三	五〇	仙洞御会和歌	天明七 二箇度	写	一冊	五〇六	一三五
皇統正間考	速水行道	明治写	一冊	二二九	五三	五〇	御会始和歌	万治、寛文 後西天皇等 後水尾院御添削	江戸写	二冊	五〇六	一三五
荒曆	一条経嗣	土橋忠種写	一冊	八六一	一九	五〇	御会始和歌	万治、寛文 後西天皇等 後水尾院御添削	享保元写	二冊	五〇六	一三五
荒曆	永徳元、応永一四	柳原紀光写	四冊	三三八	一四〇	五〇	古歌切九種	九通	原本	一冊	五〇六	一三五
後円融天皇三十三回聖忌辰筆御八講捧物留		首欠 応永三二 原本	一冊	三五二	一五	五〇	御学問所和歌当座備忘	安政三	柳原光愛写	一冊	五〇六	一三五
御会御法楽和歌	安政四、六	一三〇箇度 写	四冊	四三七	二五八	五〇	久我建通歌道消息	安政三	自筆	一冊	五〇六	一三五
御会並御法楽和歌	天保一四、一五	葉室顯孝写	一冊	九二一	三八	五〇	古歌之評	合綴 昔女房一口譚 堀河院詠番合	江戸写	一冊	五〇六	一三五
御会並御法楽和歌	文久三	葉室長順写	一冊	八七六	一〇六	五〇	古今伊勢口決		写	一冊	五〇六	一三五
御会並御法楽和歌	元治元、慶応元 四〇箇度	葉室長順写	一冊	八七七	一〇二	五〇	古今伊勢讀曲伝授請書	家仁親王妃宛 公仁親王妃拜子	御筆	一卷	一四二四	四三三
御会始和歌	延享三	写	一冊	八七〇	一二	五〇	古今切紙	合綴 伊勢物語切紙	正徳三 北条氏朝写	一冊	二一〇	四四
御会始和歌	宝曆七	写	一冊	五七六	一三	五〇	古今切紙口伝		伝藤原家房写	一冊	二六六	五五
御会始和歌	宝曆七	写	一冊	五七六	一三	五〇	古今切紙口伝		江戸写	一冊	五八五	五〇

古今切紙伝	小笠原長時	文化一写	一册	四〇一	一五	毛六	古今二字相伝	堯惠	写	一册	二六六	三二一	毛三〇	
古今口伝聞書	付伊勢物語口伝次第 天地神名	鷹司政通写	一册	二六六	三五	毛三	古今秘事		写	一册	二六六	四七	毛三	
古今三箇大事		寶曆一 菅原孝輔写	一册	二五四	二二	毛四	古今秘伝		江戶写	一册	二六六	二二	毛三	
古今集御伝授	延享元 職仁親王宛 烏丸光榮	写	一册	F 五四	一三	毛四	古今秘伝	二条家	写	一册	二六六	二二	毛三	
古今集御伝受の抜書	寛政九	写	一册	四六二	三三	毛三	古今秘伝集	荷田東應相伝	原本	三册	一五二	一七四	毛四	
古今集三鳥三木		写	一册	二一〇	二〇	毛五	古今和歌集	由緒之留	御筆	一卷	一〇五	一四	毛四	
古今集秘事阿古根口伝	合綴 西行法師談義抄	嘉永六 鷹司政通写	一册	二七五	四三	毛九	古今和歌集	灌頂卷	写	一册	三九五	二〇	毛七	
古今声句相伝聞書	堯惠	万治元写	一册	三三三	五〇	毛五	古今和歌集	灌頂卷	江戶写	一册	二六六	二六	毛三〇	
古今清濁口決	細川藤孝	写	二册	七〇八	八九	毛五	古今和歌集	切紙口訣	安政四 鷹司政通写	一卷	四一六	一八	毛四	
古今清濁口決		安政三写	一册	四二六	四〇	毛三	古今和歌集	灌頂口伝	江戶写	一册	二六六	一七	毛四	
古今相伝秘密抄	一名古今和歌集灌頂卷	江戶写	一册	七〇八	五〇	毛六	古今和歌集	切紙伝受	江戶写	二册	四〇一	二二	毛四	
古今相伝密勘抄		写	一册	四六八	八〇	毛六	古今和歌集	口伝	写	一册	三七四	三五	毛七	
古今為家抄	弘長三 藤原為家	写	八册	三八七	三六七	毛六	古今和歌集	大事秘密口伝抄	松永貞徳	写	一册	二一〇	一七	毛六
古今伝授		嘉永四写	一册	四八二	二七	毛七	古今和歌集	伝授	人数、切紙、次第、血脉	写	一册	二一〇	一七	毛六
小笠原古今伝授切紙	合綴 源氏詞抜書	写	一册	二五八	五八	毛五	古今和歌集	伝授切紙	安見宗隆写 文化九	一册	四九二	一六	毛四〇	
古今伝授切紙口伝	宗祇	宝曆六写	一册	三七七	二〇	毛七	古今和歌集	秘事	三好長堅写 享保三	一册	四四二	七〇	毛三	
古今伝授切紙口伝条々		江戶写	一册	二六四	二七	毛三	後光明院	朝親行幸記	慶安四	写	一册	五五九	一〇	毛三
古今伝授誓紙等		日野弘資等写	一綴	一一五	三〇	毛四	後小松院	七回御法会記	永享一一	写	一册	四八二	一三	毛四〇
古今伝授之儀	寛文四 後西天皇伝受	日野弘資 自筆	一卷	B 四七	四	毛四	後小松院	七回聖忌御法事等事	御弘事要脚御下行事 永享一一	写	一册	F 一〇	一一	毛四〇
古今伝受秘歌之注		江戶写	二册	二六八	一一	毛三	後小松院	十三回聖忌八講記	文安一	写	一册	F 一〇	一一	毛四〇
古今天真独朗之卷	東常緑	安見宗隆写 文化九	一册	三三〇	三一	毛五	古今韻会	拳要	元能忠	元版	三册	四〇一	一〇	毛四
古今内外口伝並切紙口伝		江戶写	一册	二六九	二二	毛三	古今秀歌	大略抄	日野資枝	写	一册	二四二	一〇〇	毛三
古今内伝受切紙口訣		安見宗隆写 文化九	一册	三〇五	二二	毛三〇	後桜町	天皇御即位次第	宝曆一三	写	一册	一四一	一六	毛三

後桜町天皇踐祚等次第	宝曆二	写	一冊	三二〇 三八五	一二 五三三	後水尾天皇仙院行幸列書	寛永元	寛永元写	一卷	五〇八 四〇四	一九 五三三
後桜町天皇和歌灌頂並御製一卷奉納御祈二就キ神宮々司等解	明和四、五	原本写本	一冊	三七八	二二 五〇四	後水尾天皇一条城行幸次第	寛永一	写	一冊	一七五 一七九	四七 五〇〇
御産記部類	醍醐、白河天皇 二条、安德天皇 (有欠)	写	三冊	四〇三 三〇三	一〇一 五三二	後水尾天皇一条城行幸目録	寛永三	写	一冊	一〇四 〇四八	二八 五〇〇
故実条条聞書	天正一四	江戸写	一冊	二〇九 一七八	六〇 五五〇	後水尾天皇一条亭行幸等御行列書	寛永三	元禄三 鳥丸広明写	三卷	三九 六九	七七 五三三
古字双鉤	牧岡神社所伝古字、 鹿島神社所伝古字	明治三四 谷森善臣写	一冊	五三	三八 五〇七	後水尾天皇一条亭行幸略次第	寛永三	江戶写 智仁親王	二冊	一七五 一七六	八三 五三三
五十音図纂	谷森善臣	明治二五自筆	二冊	一〇七 一〇七	一五三 五〇四	五味禪	寛永三	御筆	一冊	四五七 九八	二七 五四七
故人考叢	速見行道	自筆	一冊	一〇三 一〇三	三七 五五二	後陽成院宸記	慶長二	東山御文庫本	一冊	二六〇 二七〇	一〇 五六六
五節句御祝儀物被下物留	安永三、天明二、六	原本	一冊	四一三 三〇一	七五 五四五	後陽成院宸記	慶長七	東山御文庫本	一冊	二六〇 二六〇	一〇 五六六
御即位御用御装束之帳	昭和八、二二 高倉家	江戸写	一冊	一七〇 一七〇	八 五五五	後陽成天皇行幸藏人方御下行	天正二〇	天正二〇写	一冊	二六〇 二六〇	一八 五〇八
御即位部類記	淳和天皇弘仁一四、四、二七 陽成天皇貞觀一九、正、三	鎌倉期写	一冊	四七	九 五七三	後陽成天皇行幸藏人方注進	天正二六	天正二六写	一冊	二五五 二五六	六 五三三
胡蝶の夢語	徳藏尼	明治写	一冊	二六三	三〇 五〇五	後水尾天皇御宸翰	聖廟御名号	宸筆	一枚	一三一	二 五七二
後鳥羽院御口伝	合綴 阿仏秘抄	江戸写	一冊	六六六	一七 五三六	後水尾天皇御宸翰	星之園	原本	一枚	一三三	一 五七二
後鳥羽院御抄	合綴 永承六年殿上根合	写	一冊	二六六 二六六	一九 五三四	御陵墓明細書	明治一六、四改	大正一三写 (青山市左衛門本)	一冊	八九六	三七 五四五
後鳥羽院御消息		江戸写	一冊	一六〇	一一 五七〇	斎藤実談話速記	昭和四、三、二七	昭和四タイフ	一冊	一〇三〇	五〇 五三三
近衛忠房外山陵復古関係諸公書翰集		各自筆	一卷	二二三	三九 五二八	左経記	一名経頼卿記 長和五、万寿三	源経頼鎌倉初期写	四卷	九〇四	一六四 五二七
近衛尚嗣公記	正保二、承応二 別記共	大正写	八冊	二五八 一八八	七四五 七〇七	佐藤直方遺文	国字尺牘 徒然草抄	写	一冊	二〇二	四三 五三三
小撥手		邦永親王御筆	一冊	八六一	一一 五七五	誠仁親王葬送以下之記	天正一四	江戸写	一冊	四三〇	一三 五〇六
御法楽講師並仮名書之事	付 冷泉為理詠草	写	一冊	九八九	一一 五七〇	三節会下行	元和、寛永、年不詳	原本	一冊	一七三	七 五六九
後水尾院和歌作法付	後水尾院御詞留和歌聞書 公仁親王御筆	一冊	一冊	一五七	四八 五〇三	三節会下行並配分帳	寛永二年	原本	一冊	二二〇	三四 五六九
後水尾院天皇宸筆和歌御勘		宸筆	一卷	二六七	四 五〇三						

似雲聞書	一名 詞林拾葉 武者小路實陰説 似雲記	写	二冊	一五〇 六六三	一〇六 五〇四	続日本後紀 藤原良房等	江戸写	十冊	二五二 二二二	四九〇 五〇六
慈光寺仲敏談話速記	昭和二・二・三三 昭和二タイプ	写	一冊	一〇三 三四	二五 五三〇	続日本後紀私記 矢野玄道 矢野直道等校	明治写	五冊	二五九 二三八	三〇五 五〇四
十体和歌	源道清	江戸写	一冊	一五〇 三七八	九 五〇四	続日本後紀承和十二年官符考 日野資愛	写	一冊	一九六 二六〇	一八 五〇七
島津左大臣二十条建議一件	明治八 島津久光等	大正未写	一冊	二〇八	四九 五五二	所司代へ下賜ノ香包方	雛形	一冊	四三三 三六三	四 五三三
島津左府板垣參議ノ三条相国彈劾ノ件	島津久光等	大正一三写	一冊	二〇七	五七 五五二	諸社行幸年年例文 小槻重房	寛文一〇自筆	一冊	六三五 六三五	一六 五三三
除目間事	不番 九条満家、九条兼季等	鎌倉室町期原本	一卷	九〇 一〇一五	一一 五二八	諸声明口伝書拔	鷹司政通写	一枚	九二〇 二六〇	七 五七三
除目部類抄		鎌倉前期写	五卷	四〇六	一四九 五二八	諸所行幸文書一会 永延一正保	原本写本	六枚	二二二 二二四	四七 五〇六
修学習業	楽譜 奥好義	写	一冊	A 一〇九一	四 五〇八	諸親王消息 尊道法親王、尊朝法親王、尊覺法親王、尊晃法親王、智仁親王	自筆	一冊	三七一	一九 五〇六
修法部類記		寛政一〇写	一冊	三三二	八二 五〇六	白井次郎談話速記 昭和三・五・三〇	昭和三タイプ	一冊	一〇三七	五六 五三〇
主上御灸治議定事	慶長三、四	写	一冊	一六六	一五 五〇七	知時調子事	室町写	一卷	一〇九九	八 五七三
春記	一名 資房御記 長久元年 藤原資房	平安末一鎌倉前期写	五卷	四〇五	二七九 五二七	新院和歌御会散状 正・二二 平松時量	自筆	一枚	一七五〇	二 五〇四
春樹秘抄		明和七 風觀了吟写	一冊	一八	五〇 五〇四	新儀式 第四	鎌倉前期写	一卷	四〇七	三二 五二八
称光院十三回聖忌曼供雜記	永享二一 付日本聖賢僧譜	写	一冊	三七〇	一七 五〇四	神宮雜用先規録	文政一三写	二冊	五一九	五〇 五七四
上奏ノ事ニ関志伊藤春歌公考察	伊藤博文 昭和二タイプ	写	一冊	五二二	七 五六一	新式聞書 里村紹巴講 心前記	江戸写	一冊	六五四	九一 五〇四
正伝記	春色 明和二	写	三冊	二〇〇	一九五 五〇九	新宿御料地総図 千分一 内匠寮	原本	一枚	二七八	一四 五五二
青蓮院宮日記抄	一、三 尊朝、尊純法親王等 天保一三 進藤為純写	写	五冊の 内三冊	二五九 一〇	一六七 五〇四	新撰樂道類集大全 三〇卷 目一卷 式部寮(卷二後補) 付卷二(異本) 岡昌名 明治九写(有朱校)	室町写	三冊	一五四 一五四	一五三 五七〇
諸儀式下行一会	天正一寛政(二六六葉)	原本写本	一括	二四九	一九四 五二四	新撰樂譜 横笛三	文政九写	一卷	二〇〇	七 五六一
諸公事並拝賀著陣勘進条条		自筆	二冊	一七七	五四 五〇七	秦箏古譜	文政九写	一冊	五三三	四六 五七三
諸公事分配記	元龜三、天正二一	小槻忠利写	一冊	六六四	一六 五〇四	新年拝賀心得並鋪設図 明治一五 各園公使夫人等	明治活	一冊	一〇九三	五 五五五
続日本後紀	藤原良房等	江戸写	五冊	二一七 四一八	五〇九 五〇七	振鈴寺縁起 (英文) 仁治二年僧戒如下知状 寛元四	自筆	一卷	二八	七 五二二
続日本後紀	藤原良房等	江戸写	十冊	二五 八六	五三四 五〇八	資勝御符案並御教書 有欠 柳原紀光	天明六自筆	一冊	八四七	四二 五〇六
続日本後紀	藤原良房等	江戸写	十冊	二五 八六	五三四 五〇八	資定一品御記 柳原資定	安永六 柳原紀光等写	二冊	四五一	二二六 五三三
続日本後紀	藤原良房等	江戸写	十冊	二五 八六	五三四 五〇八	鈴鹿家日記 文和四、貞治二、明德三、応永元、六、宝徳元、大永四、永正一四、天正八、文祿二、慶長四	写	一冊	二〇七	五八 五三三

尺素往来	一条兼良	江戸写	一冊	三五八	五三	五三	五三	五三	五三
世尊寺縁起	釈普願写(慶政奥書)	一冊	一九	九	九	九	九	九	九
施薬院使主典口宣案	天正ノ慶長 付寄進状並消息	原本写本	七通	一五六	一六	一六	一六	一六	一六
先考談余	石川元武	自筆	一冊	二六六	六六	六六	六六	六六	六六
禅中記抄	応保二嘉応三承安五 藤原公豊	寛政八 柳原紀光写	一冊	三〇九	五七	五七	五七	五七	五七
僧官衣服制考	舟橋経賢等	江戸写	一冊	二〇九	一八	一八	一八	一八	一八
僧官衣服次第	一名僧官位衣服記 舟橋経賢等	江戸写	一冊	二〇九	二五	二五	二五	二五	二五
增福貴		写	一冊	三五六	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
增福貴	舟橋経賢	生保一 生島幽山写	一冊	三〇九	二二	二二	二二	二二	二二
俗楽問答		写	一冊	二七六	二一	二一	二一	二一	二一
続群書類従	卷八六四 天延二年記	模写	一冊	四五三	五二	五二	五二	五二	五二
台記	一名頼長公記 宇治左府記 藤原頼長記	平安末ノ鎌倉後期写(数筆)	六卷	四〇三	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇	二二〇
大内裏図考証	有欠 葵松光世	写	六冊	一七三	三三	三三	三三	三三	三三
大食調曲譜	笙 一名瓜風管抄 豊原兼秋撰	嘉暦二ノ一 清四写	一卷	二二〇	四七	四七	四七	四七	四七
大正天皇御製詩集	上下 特製本 大正天皇御集編修委員会	昭和二〇版 図書寮	二冊	五〇九	一一	一一	一一	一一	一一
大正天皇御製詩集	稿本 詩体別 大正天皇御集編修委員会	昭和一九 二〇写	四冊	一六〇	三三	三三	三三	三三	三三
大正天皇御製詩集稿本	大正天皇御詠 (図書寮編修課)	昭和写	二冊	一五〇	一三	一三	一三	一三	一三
当麻寺流記	付当麻曼陀羅経文	鎌倉期写	一卷	三九	一六	一六	一六	一六	一六
大同類聚方	安倍真直 出雲広貞	文政二 鹿持雅澄写	一冊	一六五	一一	一一	一一	一一	一一
高倉家道中日記	二月	写	一冊	二二七	五八	五八	五八	五八	五八
鷹司基忠同信房同輔平墨蹟		原本	一冊	八〇	六	六	六	六	六
田中光頭伯謹話	大正五・四・四 田中光頭述 大正昭和写	一冊	五九七	一六	一六	一六	一六	一六	一六
親綱卿記	文祿四 藤原親綱	写	一冊	二五五	一八	一八	一八	一八	一八
中宮寺縁起	一名中宮寺尼信如折簡等事 文永二一記	鎌倉期写	一卷	一九	一一	一一	一一	一一	一一
中宮寺縁起略	大正一五写(中宮寺本)	一冊	七	七	七	七	七	七	七
中宮寺宮内照寺宮御代々記	合綴 中条氏旧記抜書 明治四二写	一冊	二四三	一七	一七	一七	一七	一七	一七
中和門院二条亭行幸雜具書付	寛永三 小槻輔世写	一冊	二四三	一七	一七	一七	一七	一七	一七
朝儀雜録	永祿二一ノ慶長一六 勅修寺家記抜書	柳原紀光写	一冊	一〇八	二一	二一	二一	二一	二一
朝覲行幸記	寛永二二ノ一七 慶安四	小槻以幸写	一冊	五〇三	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
朝覲行幸雜例		橋本実胤写	三冊	九七四	九七	九七	九七	九七	九七
朝覲行幸賞叙位執筆次第	文治三二 中山忠親	鎌倉写	一卷	五〇八	一三	一三	一三	一三	一三
近朝朝覲行幸部類	草稿 寛永二ノ慶安四 柳原光愛	自筆	一冊	二四四	四五	四五	四五	四五	四五
朝覲行幸部類記	承元四ノ康永三 昭和三一模写(書院部 東山御文庫本)	書院部	一冊	二五七	一七	一七	一七	一七	一七
朝鮮官職考	朝鮮 林景范 伊藤長胤考訂	延享五版	一冊	二九〇	三七	三七	三七	三七	三七
行張留孫碑	元 趙孟頫書	明拓	三冊	五〇〇	七八	七八	七八	七八	七八
塵ひち	連歌作例 源氏語釈	江戸写	一冊	一五四	三七	三七	三七	三七	三七
珍染類	笙・笛譜	室町写	一卷	二〇二	一一	一一	一一	一一	一一
徒然草拾遺抄	黒川由純	江戸写	六冊	二〇二	四四	四四	四四	四四	四四
帝鑑図説	仮名 一二卷 明張居正 呂調陽	慶安三版	四冊	二七二	三三	三三	三三	三三	三三
帝鑑図説	二編 明張居正 呂調陽	明版	三冊	三五二	三八	三八	三八	三八	三八
帝鑑図説	六卷 明張居正 呂調陽	安政五版	六冊	二〇四	二八	二八	二八	二八	二八
天水抄	上 松永貞徳	写	一冊	一九八	四〇	四〇	四〇	四〇	四〇
天皇皇族実録	恒武天皇 図書寮編	昭和六ノ三活	二冊	五六一	二七	二七	二七	二七	二七
天皇皇族実録	花山天皇 図書寮編	昭和六ノ三活	一冊	五六一	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
天皇皇族実録	明正天皇 図書寮編	昭和六ノ三活	二冊	五六	一九	一九	一九	一九	一九

天皇皇族実録	後桜町天皇 圖書寮編	昭和六、二二活	七冊	五六五	九六六	五八六	内侍所御仮殿之図	明治三三写	一鋪	二一八	六五五
典藥寮医学館改革意見書	藤木典藥權助 山本典藥大九	写	一冊	二〇三五	一一	五〇八	内侍所御造営並仮殿本殿渡御	宝曆五(八六葉) 原本	一冊	五一二	九七
典藥寮醫師家伝	抄録	昭和三三写	一冊	六四二	三六	五〇八	内侍所御本殿並仮殿図	江戸写	二枚の 内一枚	一六六	三五五
独逸皇孫御来朝参内節鋪設図	明治二二	明治写	一冊	三三三	三	五五五	内侍所鎮座沙汰文並下行留	天正一八 原本写本	一冊	五五八	六五四
桃華藥葉	一条兼良	江戸写	二冊	二〇七	八七	五五五	勅内侍所月次御法樂申沙汰留	嘉永七・三庭田重胤写 飛鳥井雅典	一冊	二六四	一七
桃華藥葉	付追加 一条兼良 伊勢貞丈校	写	一冊	二〇九	七六	五五五	内侍所和歌御奉納留	天保一四年九月 白川資敬王 原本	一冊	三五五	三〇
東宮御元服部類	上卷のみ	写	一冊	五八六	七五	五三六	尚仁親王行状	長沢成信	一冊	二七二	一五
東下野守常縁聞書	一名 東野州聞書	北条氏朝写	一冊	二一〇	七五	五二七	長崎省吾談話速記	第二回 長崎省吾 昭和二	三冊の 内一冊	一〇五四	四四
洞風抄	鷹書 伊勢貞丈校	写	一冊	二〇七	一九	五五五	中院通茂公口伝	一名 溪雲問答 松井幸隆記 江戸写	一冊	二六六	八二
答問雜稿	清水派臣	写	一冊	一一〇	一一	五二二	中院通村日記	元和元、三、九、一〇 寛永二、五、一三、一四 昭七写 圖書寮	三冊	二六一	二四三
桐葉記		安永二写	一冊	三五〇	一九	五三二	南殿御階桜改植申沙汰雜誌	天明七 國基理 写	一冊	二六四	二一
聡長卿関東参向記	准后贈経使 天保一一 東坊城聡長	自筆	一冊	四七五	三五	五五五	二位家隆和歌秘密鈔	安永九写	一冊	一〇三	一九
時慶卿記	西洞院時慶 慶長七年	明治四三、 四四写	七葉の 内四冊	二五五	二七	五五五	西五辻文仲談話速記	西五辻文仲 昭和二	一冊	一〇五六	三九
徳川秀忠家光上洛並後陽成天皇行幸記		江戸写	一冊	九〇八	四四	五五五	錦木 残欠 一名 俊秘抄 源俊頼	江戸写	一冊	七八六	四一
智忠親王宛仙洞御所女房消息	二二通	原本	一巻	一一〇	一五	五三六	西洞院家系譜	付伝 明治三三写	一冊	二七二	六四
智忠親王歌道消息	阿野大納言宛	御筆	一巻	一一二	六	五三六	二条家歌書	江戸写	一冊	二〇六	四五
智忠親王歌道消息	歌詞不審条々	御筆	一巻	一一五	四	五三六	二条家歌伝書	写	一冊	二〇三	四〇
智忠親王中院通村等歌道消息	智忠親王、中院 通村、阿野実頼等	各自筆	一巻	一八六	二〇	五三六	二条家伝授書	写	一冊	二〇六	三四
智仁親王状並詠草	当座和歌会図章	御筆	一冊	一三七	一〇	五三六	二条家和歌詠草認方	飛鳥井雅光 自筆	一冊	三四五	一六
智仁親王宣下文書		智仁親王御筆等 天正、正保	一巻	一八三	一四	五四六	二条城行幸之節將軍家光御所御迎行列差定覚	寛永三三 寛永三三写	一巻	二六九	一三
智仁親王筆若宮学文之掟	智仁親王	寛永御筆	一巻	一〇五八	五	五三六	二条城行幸和歌御会御座席図	寛永三三 智仁親王御筆	一冊	九四	四
鳥名子舞歌譜	春日社家富田大和守光美所伝	江戸写	一冊	二七七	一八	五七三	二条城行幸啓一会	寛永三三 寛永三三写	一冊	一五八	五〇

二条亭行幸女院御幸女官渡御等古文書	寛永三	小槻輔世写	一冊	F一〇 四八一	七九 五三四	久光親話記 島津久光 島津忠義等編	大正六写	二冊	明七七四	九四 五三〇
二条殿和歌故実 合綴 可秘集		安政元写	一冊	鷹七	五七 五三四	日野資愛東行記 天保二	天保二 自筆	一冊	一〇七九	二九 五五
日本紀寛宴和歌題 首欠		嘉永六 鈴鹿連風写	一卷	谷三九〇	三二 五三〇	日野輝資書状 昌法宛(二通) 連歌添削ノ事	自筆	一冊	一〇七五	六 五二八
日本三大実録 藤原時平等 松下見林校	五〇九、一一、一八、二〇冊	寛文一三版 伴信友手校	内九冊	二五八 九九	五一九 五二二	日野西資博談 日野西資博 大正一五	大正昭和写	一冊	一〇六〇	六六 五三三
日本三大実録 五〇九、一一、一八、二〇冊 藤原時平等		江戸写	内九冊	五〇一 二	七三七 五三三	日野西資博談話速記 第一二二回 日野西資博 昭和四	昭和タイフ	二冊	一〇六四	一一六 五三三
庭田重嗣歌道之日記 寛政五、七		自筆	一冊	四七三	二〇 五二八	日文艸篆考 付 日文諺文同異雜考 慶麻呂	明治写	一冊	三五七	五五 五〇七
仁安改元記 藤原長方		葉室頼孝写	一冊	三五三	八 五〇八	比布美誦草書双鉤本 三種	明治三四写	一冊	二〇〇	三四 五〇七
年山打聞		写	四冊	四五〇 一	一八二 五三三	風俗歌譜	室町写	一卷	一〇四	一一 五六三
年中公事拝賀著陣等記 一冊目(天正一〇) 寛永三 小槻盈春等		写	四冊	五〇一 柳二	一三四 五三七	風竹亭条目 三得異同略記 姉小路実紀	嘉永六 鷹司政通写	一冊	六二	二一 五二四
能楽離子方各流手附書類 二八、三一、七一、一四六		写	内一冊	五〇二	三五 五四〇	舞樂作法 一名 舞樂之書	鎌倉写	一卷	一〇五九	一九 五六四
野宮定功日記 三八		自筆	内一冊	七野	一二四 五四四	普光院元秀遺訓	関書寮写	一冊	四二〇	一一 五二二
俳諧連歌秘伝		江戸写	一冊	二二三 三四	三四 五二七	元侍医寮 藤木経輝談話記 藤木経輝 昭和三	昭和タイフ	一冊	一〇六六	七 五三三
萩の八重かき		江戸写	一冊	一五七 五九〇	二二 五〇九	伏見宮記録文書 第八三冊 除目記	明治写 関書寮	内一冊	二五〇	二四 五三六
白髮集 一名 宗紙切紙抄 付 宗紙独吟名所百韻 宗紙		山田通故写	一冊	一五四 四八九	四六 五五〇	賦物篇	江戸写	一冊	一五〇	二五 五〇九
橋本実麗日記 二六		自筆	内一冊	五〇八 五四	九三 五三三	扶桑拾葉集 序目 徳川光圀	享保八写	内一冊	一五四	三〇 五五三
橋本季村雑書		自筆	一冊	八四五 三五五	五五 五三二	二四八之伝	鷹司政通写	一冊	七六	一三 五二四
八条親王行状 長沢成信		明治二木活	一冊	二七一 三一九	一一 五九四	船橋隨筆 舟橋経賢	写	一冊	二〇六	三九 五〇七
春夜の夢 応永二、大永五(有欠)		写	二五冊	二〇七 二四六	八七六 五〇五	船橋経賢殿覚書	写	一冊	一九	九八 五〇五
美仁親王御書状 日野弘資宛 祝歌道繁榮事		御筆	一枚	四五	二 五八六	普門山年譜	昭和一四 関書寮写	一冊	四一五	一四六 五二二
布哇皇帝来朝御参内節鋪設図 明治一四		明治写	一冊	一〇九六	四 五五五	文政拾遺 稿本 進藤為純	原本	一冊	二八六	三一 五二〇
地球万国図説 桂川国瑞訳 大槻茂質校		写	一冊	二三四	六六 五三三	片玉集 前集卷九五	原本(補写)	一冊	四五八	五一 五二二
						芳雲院内府抄 武者小路実隆	写	一冊	二七六	九二 五二九

芳雲秘底	写	九冊	二六六	四〇八	五三〇	壬生四卷之日記	明応九、慶長一六	宝永二	四冊	二九〇	七一	五〇七
細川幽齋等詠和歌俳句之留	智仁親王御筆	一冊	一〇一	七	五三六	伯壬生基義談話速記	壬生基義 昭和四	昭和タイフ	一冊	一〇七〇	四八	五三三
発句切字注	松田頼久	一冊	一五〇	一六	五〇九	三穗石室及久米若子考	目録、一、一〇巻	写	一冊	二六五	一七	五二八
法華山縁起	草稿 首欠 釈慶政 嘉禄三	一卷	二九二	七	五二一	妙法院日次記	蘇沢宗音校補	明治一九、二〇写	二冊	二六〇	一五九	五二九
法中装束	写	一冊	二〇八	二	五〇七	妙法院日次記操出	享保四、文政二	明治二〇写	四冊	一七五	八一	五二九
法中装束抄	写	一冊	二〇九	一	五〇七	未来記雨中吟抄	中院通茂	写	一冊	二二六	七四	五二六
法中装束抄	写	一冊	二〇九	一	五〇七	未来記雨中吟御抄	宗祇	江戸写	一冊	一五〇	二四	五二四
法中装束図式	写	一冊	二〇九	二	五〇七	未来記並雨中吟抄	宗祇	室町写	一冊	一五〇	三四	五〇九
法中装束要抄	舟橋経賢	一冊	二〇九	一	五〇七	未来記並雨中吟抄		江戸写	一冊	一五〇	二二	五二二
ほととぎす十名	伊勢貞陸	一冊	二〇六	八	五二七	未来記並雨中吟抄		江戸写	一冊	一五〇	一九	五二四
雅冬王記	白川雅冬王	一冊	二〇七	四	二四九	未来記並雨中吟抄		江戸写	一冊	一五〇	二一	五二二
松岡家雑文書留	七通	一冊	二〇六	四	七五〇	無言抄	釈応其	鷹司政通写	一冊	三四三	二〇	五二六
松村龍雄談話速記	第一、二回 松村龍雄 昭和三	二冊	一〇六	一〇	五三三	胸之守	外十種	写	二冊	一〇四	三四	五〇一
伯万里小路通房談話速記	昭和タイフ	一冊	一〇六	三	五三三	明正後光明兩天皇行幸御下行一会	寛永二、慶安四(五〇巻)	原本写本	一冊	二二五	八三	五二六
未雨講談抄	中院通躬謙 烏丸光栄記	一冊	二〇四	四	二五五	明正天皇御即位記	寛永七	写	一冊	二五二	二八	五〇六
三島藍野陵沿革	合綴 開成王墓沿革 大正二一、三島部	一冊	九七九	二	三五六	明正天皇仙洞行幸一会	寛永二二	江戸写	一冊	二六四	二七	五〇七
光栄公歌訓	烏丸光栄	一冊	二三四	二	三五六	明正天皇朝親行幸列次第	寛永二二	写	一冊	二七六	九	五〇七
水戸烈公山陵に関する書翰之写	徳川齊昭(大正一二写 谷藤家本)	一冊	七五五	一	三五六	明正天皇朝親行幸列次第	寛永二二	写	一冊	二七六	九	五〇七
源家長記	江戸写	一冊	三六一	六	四五六	明正天皇朝親行幸列次第	寛永二七	日野弘資 写	一冊	一五二	二〇	五〇七
源家長記	江戸写	一冊	一五一	一〇	六五〇	名所景物	智仁親王	安政二写	一冊	二七六	六九	五三六
箕面寺縁起	役行者事 南北朝初期写	一卷	二九	一	三五一	名所便覧	小沢玄中	江戸写	三冊	三四五	三一	五二〇
壬生官務家所職関係文書	鎌倉、室町写	四卷の内一巻	五三	二〇	五二六							

名所便覧	小沢玄中	江戸写	三冊	一五二	二七七	五二四	八雲御抄 卷五 名所部 順徳天皇	江戸写	一冊	一五二	四六	五二一
名所歌合		江戸写	一冊	三三六	一四五	五〇九	八田裕二郎談話筆記 八田裕二郎 昭和三	昭和タイフ	一冊	一〇五七	一四	五三〇
名題抄	白川資延王	写	一冊	四四〇	三三	五三三	柳原愛子刀自談話筆記 柳原愛子 昭和三	昭和タイフ	一冊	一〇七六	一九	五三三
明題抄		延宝三 鷹司房輔写	一冊	一三八	五三	五二七	子藪篤鷹談話速記 藪篤鷹 昭和三	昭和タイフ	一冊	一〇七四	五一	五三三
男目賀田種太郎談話	目賀田種太郎 金子堅太郎	昭和タイフ	一冊	六五六	九	五三三	藪内紹智飾付 文化四	写	一冊	二〇八	九	五六四
目賀田万喜談話速記	目賀田万基 昭和四	昭和タイフ	一冊	一〇七二	一〇	五三三	大和歌抄 付和歌口伝	嘉永七 鷹司政通写	一冊	三三五	三四	五二六
もしほ艸	佐方宗佐聞書	江戸写	二冊	一〇七三	一四〇	五三三	大和国諸陵 谷森善臣	自筆	一冊	三三九	一一〇	五四二
伯勞鳥之草久規		寛政一〇 荒木田定長写	二冊	二六六	一五〇	五二八	倭舞歌譜並大嘗会田舞歌譜	安永九 滋野井公麗写	一冊	二六五	一五	五七三
物名所並伊呂波部類		文政五 鷹司輔熙写	一冊	二六四	三六	五二九	倭舞秘書	写	一冊	二六四	八	五七〇
物名留		写	一冊	二六六	一四	五二八	由緒有証歌 合綴 虚実言葉 一条兼良	写	一冊	六九四	六六	五二五
訳和和歌集	釈夷海	江戸写	二冊	二六五	一二八	五七五	唯独自見抄 一名 俊秘抄 源俊頼	江戸写	一冊	一四〇	一四〇	五二二
八雲口決		写	一冊	一〇四	九	五二八	幽齋聞書 佐方宗佐	江戸写	一冊	一一二	八五	五二三
八雲口決抄	梵舜	江戸写	一冊	二六六	一七	五二八	幽齋聞書	正徳四 北条氏朝写	一冊	四二六	七五	五二七
八雲口伝	一名 詠歌一体 藤原為家	写	一冊	二六六	一六	五二八	幽齋短冊相生の字之事 慶祐苑	自筆	一卷	二六六	一〇五	五二八
八雲口伝	合綴 愚問賢註、近来風体 藤原為家	写	一冊	二六六	七九	五七四	敬義宿祢記 安永七、八 小槻敬義	自筆	一冊	二六六	七	五二六
八雲抄	卷三 一名 八雲御抄 順徳天皇	江戸写	一冊	二四九	四六	五二六	敬義宿祢記 安永七 小槻敬義	自筆	一冊	二六六	五六	五四九
八雲神詠口決	一名 八雲口決	安政七 日野西延榮写	一冊	二二五	九	五二七	敬義公御元服記 正長二 伊勢貞丈校	写	一冊	二六六	二六	五四〇
八雲伝	二条家	写	一冊	二二五	二六	五二八	義満公御直衣始記 康暦二	写	一冊	二六六	一一	五四〇
八雲御抄	順徳天皇	江戸写	七冊	二二四	三二	五二八	義満公御元服記 応安元 松田貞秀	写	一冊	二六六	一五	五四〇
八雲御抄	順徳天皇	寛文二写	一冊	二二四	一一	五二三	よや抄 一名 連歌いろは新式	江戸写	二冊	二二四	二八〇	五二五
八雲御抄	順徳天皇	江戸写	三冊	二二五	三二	五二九	職仁親王手仁遠波並三部抄相伝切紙	御筆	八枚	二二五	一六	五二六
八雲御抄	卷六 順徳天皇	嘉永六 源富子写	一冊	二二六	七二	五二三		家仁親王宛 明和二、四	一柱	二二六	一六	五二六

良恕親王消息	和歌、連歌(一〇通)	御筆	一冊	桂	一九五元	連珠合璧集 一条兼良	江戶写	一冊	五〇一	八八五元
良恕親王消息	和歌、俳諧(五通)	御筆	一卷	桂	一八五元	麓木抄 上 靈元天皇	宸筆	一冊	八三	五七五元
良恕親王書状	懐紙書様之事	御筆	一枚	桂	七五元	路端日簿 元治元、明治元 陵墓関係 松井元儀	大正一四写	一卷	七二六	二〇三 五元
梁塵秘抄口伝集	卷一	江戶写	四卷の内一卷	鷹	六九元	露滴伝 菟江散人東岳	安政四写	一冊	二五七	四四 五元
麟角寺碑残本	晋王羲之書	清拓	一帖	三〇〇	一二五元	和歌色葉集 有欠 釈上覚	写	五冊	鷹	二〇八 五元
興麟角寺普覚国師静照塔碑	元貞元	大正原拓	一帖	一七四	六五元	和歌色葉集 釈上覚	江戶写	三冊	谷	二二一 五元
林丘寺法内親王行業記		大正写	一冊	四二五	一七五元	和歌色葉集 釈上覚	江戶写	三冊	二六六	二三五 五元
類字名所外集	釈契沖	写	九冊	三二二	四八五元	和歌詠条々 藤原為家	安政四写	一冊	鷹	一八五元
類字名所補翼抄	一名勝地一覽 釈契沖	江戶写	七冊	一五八	五六三元	和歌詠方教示	江戶写	一冊	六〇一	五一 五元
類字名所補翼抄	一名勝地一覽 釈契沖	写	七冊	三二八	五二〇元	和歌淵底秘抄 藤原忠幸	嘉永七写	一冊	鷹	一一 五元
類題抄		江戶写	一冊	七二三	六六元	和歌極意 三条西実隆伝 玄胡記	写	一冊	一五〇	一六 五元
類題目錄	四季恋雜	江戶写	三冊	二一七	二六九元	和歌覚書	江戶写	三冊	三五五	一一〇 五元
類題寄書	後水尾天皇	江戶写	三冊	一四二	二七〇元	和歌懐見秘抄 付三島三草四木之伝授 藤原基俊伝	写	一冊	鷹	二九 五元
類題寄書	後水尾天皇	享保一三、一四写	三冊	一五四	二七三元	和歌灌頂相伝切紙 合綴 玉伝 加茂胡子 源富子写	写	一冊	鷹	三二 五元
類題寄書	恋雜抜書 後水尾天皇	江戶写	一冊	一五四	一一三元	和漢朗詠集 戊辰切 (伝藤原伊行、昭和三〇ロタイフ、伝藤原定信筆)	二卷	鷹	六三九	八八 五元
類聞集	いろは式目	写	一冊	三六〇	一四五元	和州虚空藏寺事 一名虚空藏寺縁起	室町初期写	一卷	鷹	五五元
冷泉家歌学抄	一名悦目抄	江戶写	一冊	二五六	八三元					
冷泉為則七回忌詠歌等之事	冷泉為理	自筆	一冊	二〇八	一二五元					
歴帝陵糺濫觴		谷森善臣写	一冊	四六	六七元					
連歌の心得	今出川公興	江戶写	一冊	桂	一八五元					
連歌本意抄	有欠	江戶写	一冊	鷹	五二元					
聯句語彙		江戶写	一冊	八三三	三九五元					

〔貴重書複製目録〕

(複製本
頁数)

(函号)

(請求
番号)

木戸家青江秀自筆書状	一冊	F	三四	一八八七
木戸家青木研蔵自筆書状	一冊	F	三五	一八八七

木戸家青木雅介自筆書狀	一冊	F 三六	一八七	木戸家有富源兵衛自筆書狀	一冊	F 三一	一八七
木戸家赤川友之允自筆書狀	一冊	F 一三	一八七	木戸家有福次郎等自筆書狀	一冊	F 三二	一八七
木戸家赤川半兵衛自筆書狀	一冊	F 一四	一八七	木戸家有馬彦兵衛自筆書狀	一冊	F 三三	一八七
縣召除目聞書	一冊	九 四二一	三七〇	木戸家粟屋右近介自筆書狀	一冊	F 二二	一八七
縣召除目竟夜參仕交名	一冊	九 四四九	三五七	木戸家粟屋眞自筆書狀	一冊	F 二四	一八七
縣召除目被任国々案	一冊	九 四三五	三五七	木戸家安藤清自筆書狀	一冊	F 三三	一八七
縣召除目文書目錄	一冊	九 四三一	一六六	安養院邦高親王御忌辰供養文	一冊	伏 七〇四	三四一
木戸家赤松連城自筆書狀	一冊	F 一五	一八七	木戸家飯田吉次郎自筆書狀	一冊	F 六六	一八七
秋除目次第	一冊	九 四五三	三六四	木戸家飯塚納自筆書狀	一冊	F 六七	一八七
秋除目次第	一冊	九 四五五	三六六	医家必用	一冊	四〇三	四九五
木戸家種樹自筆書狀	一冊	F 一六	一八七	木戸家井汲唯一自筆書狀	一冊	F 三八	一八七
木戸家秋月梯次郎自筆書狀	一冊	F 一七	一八七	木戸家池上馬吉自筆書狀	一冊	F 三九	一八七
木戸家秋月冬樹自筆書狀	一冊	F 一八	一八七	木戸家池田章政自筆書狀	一冊	F 四〇	一八七
木戸家秋村十藏自筆書狀	一冊	F 一九	一八七	木戸家池田慶德自筆書狀	一冊	F 四一	一八七
木戸家秋良貞温自筆書狀	一冊	F 二〇	一八七	木戸家池邊藤左衛門自筆書狀	一冊	F 四二	一八七
木戸家浅野長熟自筆書狀	一冊	F 二一	一八七	木戸家石井修理自筆書狀	一冊	F 四三	一八七
木戸家足立正聲自筆書狀	一冊	F 二二	一八七	木戸家石神正倫自筆書狀	一冊	F 四四	一八七
木戸家安部平右衛門等自筆書狀	一冊	F 二五	一八七	木戸家石川庄助等自筆書狀	一冊	F 四五	一八七
木戸家尼子長三郎自筆書狀	一冊	F 二六	一八七	木戸家石川勇介等自筆書狀	一冊	F 四六	一八七
木戸家天野清三郎等自筆書狀	一冊	F 二七	一八七	木戸家石田英吉自筆書狀	一冊	F 四七	一八七
木戸家天野勢輔自筆書狀	一冊	F 二八	一八七	木戸家石田精一自筆書狀	一冊	F 四八	一八七
木戸家雨宮中平自筆書狀	一冊	F 二九	一八七	木戸家石部祿郎自筆書狀	一冊	F 四九	一八七
木戸家有地品之允自筆書狀	一冊	F 三〇	一八七	木戸家市川俊藏自筆書狀	一冊	F 五〇	一八七

公卿給二合勘文	一冊	九 四三三	三六五	詞華和哥集	一冊	一五五 一三八	五二七
公卿子息二合例	一冊	九 四四三	三六三	不經直講直任助教例	一冊	九 四一八	三五六
九条兼孝勘返二条康道消息	一冊	九 四二二	三六三	自讃歌注	一冊	一五二 四二〇	五三九
九条幸家仮名消息	一冊	九 四一六	三六七	治承題百首	一冊	B 七二七	五三六
桂光院宮御懷紙	一軸	四五七 一八三	五三三	四所籍交名	一冊	九 四二六	三五七
敬法門院秀宗消息	一冊	四一三 四五五	三〇四	詩伝	一〇冊	四〇 一一六	四六四
外科新明集	一冊	五五八 六三	六四九	除目関係文書	一冊	九 四三六	三六三
關官寄物	一冊	九 四五七	三五七	除目聞書	一冊	九 四二九	三五七五
關官寄物	一冊	九 四五八	三五九	除目条々	一冊	九 四五六	三六七
關官寄物	一冊	九 四六五	三五九	宿官勘文	一冊	九 四三九	三五七九
兼国例	一冊	九 四二七	三七四	入内供奉人数之事	一冊	九 四六二	三五六一
兼国例	一冊	九 四四〇	三六〇	小学集説	一冊	国 一五九	四五六
孝明天皇女房房子日記	六冊	四一三 四六〇	四〇二	承秋門院様其他よりの御文	一冊	四一三 四五六	三六〇五
古今和歌集	一冊	一五五 七七	五二四	諸記録抜書	一冊	九 四一〇	三五四
後拾遺和歌集	二冊	一五五 一四〇	五二六	書札礼節返答状	一冊	伏 七三五	三四〇
後奈良院詠草書留	一冊	五〇九 八二	五三〇	新後撰和歌集	二冊	一五五 二〇九	五三八
木戸家近藤長次郎自筆書状	一冊	F 七二	一八七	新勅撰和歌集	二冊	一五二 四一九	五三二
前撰政治家歌合断簡	一冊	五〇九 八三	五三三	新勅撰和歌集	三冊	一五五 一三九	五三五
桜町院院御所女房奉書	五冊	四一三 四五二	三六一	親王准后座次之事	一冊	九 四六〇	三五六三
桜町院御消息	一冊	伏 七六四	四四	親王宣下次第	一冊	九 四〇八	三五六五
貞敦親王御消息案	一冊	伏 七六八	三六	菅原長雅勘文	一冊	伏 七一九	三六〇
貞敦親王返答状	一冊	伏 七〇三	三九	先代御便覧	二八冊	二六五 一一三	五三一
詩学権輿	四冊	五五五 一一一	一〇九五	即位関係文書	一冊	土 八九	三六〇九

大臣名字勘例	一冊	九四一九	三六八	女院御所様青綺門院よりの御文	二冊	四一三八	三六七
代始除目重日例	一冊	九四四一	三六一	女院様黒御所様方よりの御文	一冊	四一三	三六〇
代始除目被忌事	一冊	九四二八	三九五	女御入内次第	一冊	九四五九	三六八
大猷院三回忌仏開眼供養一会	一冊	九三三四	三九〇	女房奉書	一冊	谷四二四	三六一
太政官符	一冊	九四一四	三六五	女房奉書	一冊	王四二四	三六〇
竹園抄	一冊	一五五八〇	三三〇	任官例	一冊	九四二四	三五七
帝王親王時御元服例勘文	一冊	九四六三	三五〇	任官例	一冊	九四三四	三五七
定家卿四十八首歌合	一冊	一五五三三	三三三	後安養院邦輔親王諡号撰文	一冊	伏七〇二	三六三
帝鑑図説	一冊	五〇六四	一〇九四	後大通院貞常親王十回忌讃詞	一冊	伏七〇六	三四二
停任勘文	一冊	九四四四	三五四	野宮定晴日記	四七冊	野七〇二	三四二
點取和歌	一冊	伏五七九	三五四	野宮定之日記	一七冊	野三	四九四
転任勘文	一冊	九四五一	三五八	葉室頼要記	一二冊	葉一〇三三	四九三
東宮御元服勘例	一冊	伏七七八	三五九	葉室頼孝記	一〇冊	葉一〇三三	三四二
東照社正遷宮一会	一冊	壬一三七	三六一	春除目次第	一冊	九四二〇	三五九
豊臣秀吉親王准后座次定書	一冊	九四六一	三六二	晴親卿記	三五冊	土一〇	四九二
中原師顛勘例	一冊	九四四二	三六二	姫宮様方女房奉書	一冊	四一三	三六二
中原師枝書状	一冊	九四一一	三六三	平田職直日記	三六冊	五二二	三六九
中原師茂書状	一冊	九四一五	三六六	平田職正日記	一五冊	五二一	三七〇
納言任彈正尹例	一冊	九四四六	三九五	本朝文粹	八冊	五〇〇	三七七
夏秋間被行縣召除目例	一冊	九四三七	三九四	御堂関白記	一冊	九四六四	三九七
二条昭実書状	一冊	九四一三	三六四	紫日記	一冊	黒二七	三三四
二条康道書状	一冊	九四一七	三六八	龍龕手鑑	七冊	四〇一	四五五
二程全書	一二冊	五二三五	四九六	柳先生文集	一〇冊	五五七	四八八

寮奏例	一冊	九	四四七	三九六
靈元院桜町院院御所様よりの御文	三冊	四二三	四五七	三〇六
靈元院院御所様よりの御文	三冊	四一三	四五九	三〇八
和歌撰集断簡	一冊	伏	七二七	三三六